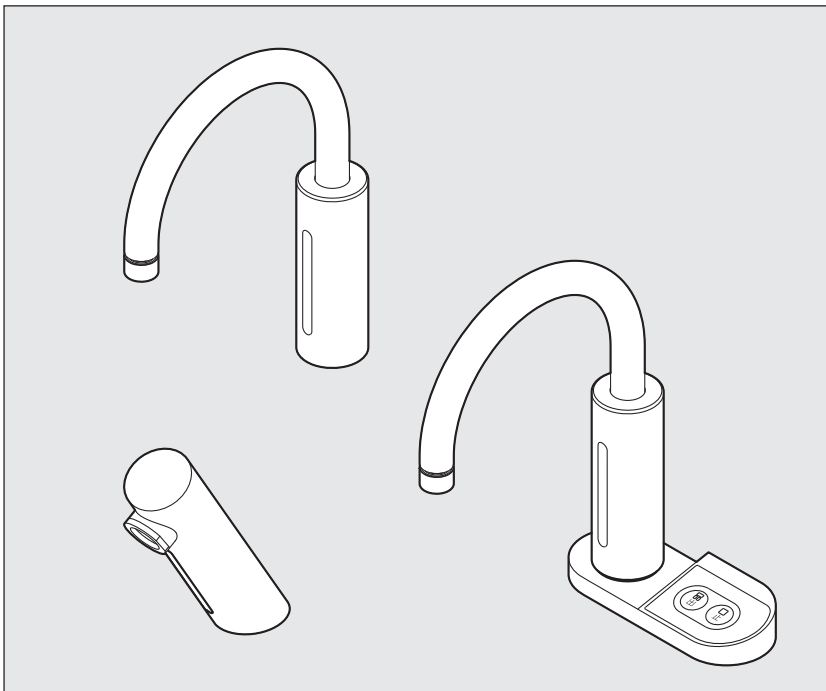


# 自動水栓 ..... EY502・EY502P・EY505 手動スイッチパネル付・・EY5050

## 施工・取扱説明書

施工、ご使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。



### お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。  
なお、保証書にお買上げ(据付け引渡し)年月日、販売店(工事店)名の記入のない場合はお買上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

### 工事店様へ

施工後、保証書に貴店名ならびに据付け引渡し年月日をご記入のうえ、本書と共にお客様へお渡しください。

### 本製品について

各部の名称 ..... 1~2

### 施工について

施工に関する安全上のご注意 ..... 3~4  
適切な使用条件 ..... 5  
梱包明細 ..... 6~7  
施工手順 ..... 8~17

### ご使用について

ご使用に関する安全上のご注意 ..... 18~21  
吐水・止水 ..... 22  
手動操作について  
(手動スイッチパネル付の場合) ..... 23  
電池の取替え ..... 24~25  
凍結予防 ..... 26

### お手入れ

日頃のお手入れ ..... 27  
定期的な点検 ..... 27  
ストレーナ・吐水口の掃除 ..... 28

### こんなときは

故障? その前に ..... 29  
本製品の構造 ..... 30~31

### その他

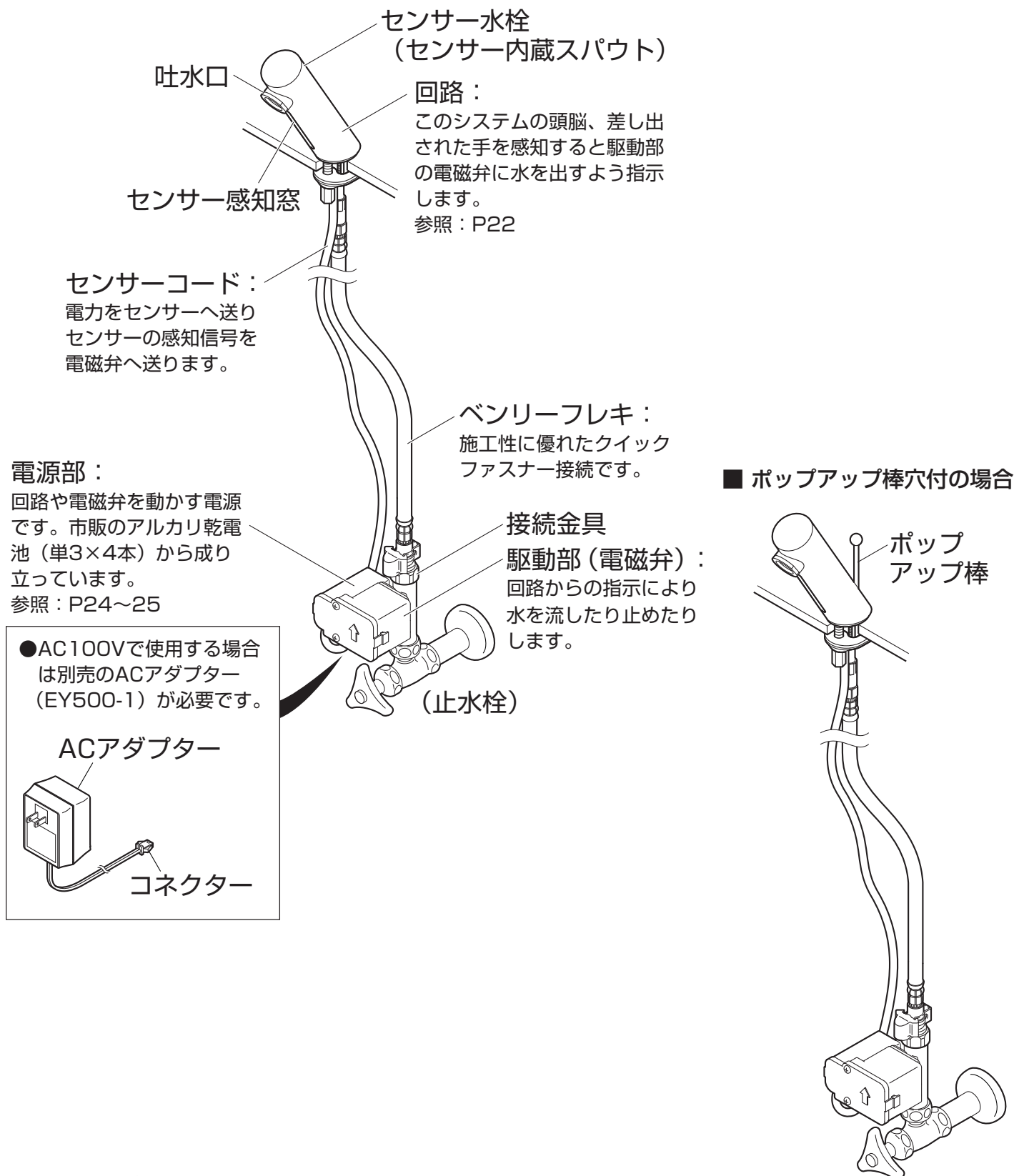
仕様 ..... 32

### 保証とアフターサービス

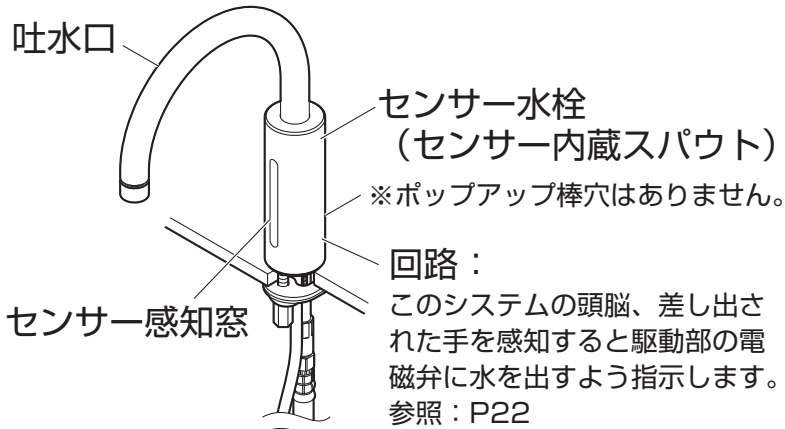
保証とアフターサービス ..... 34  
保証書 ..... 裏紙

# 本製品について 各部の名称

- 全自動システム……赤外線センサーとマイコン制御により、吐水口の下に差し出された手を感知して自動吐水、手を遠ざけると自動止水します。
- 市販アルカリ  
乾電池使用……乾電池は市販のアルカリ乾電池（単3×4本）を使用しているため入手が容易です。
- 長寿命……1日に100回の使用で、乾電池寿命は約2年間です。  
（乾電池の特性上、周囲温度が低い場合には、2年以内でも作動しなくなる場合があります。  
また、組込まれている乾電池は試験用です。保管日数により寿命が短くなっている事があります。）



●水勢調節及び製品の点検を容易にするために、別途止水栓をご用意ください。



センサーコード：  
電力をセンサーへ送りセンサーの感知信号を電磁弁へ送ります。

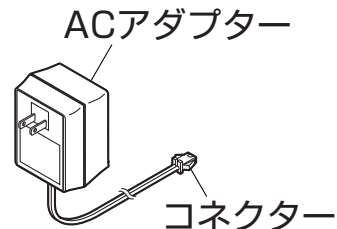
ベンリーフレキ：  
施工性に優れたクイックファスナー接続です。

電源部：  
回路や電磁弁を動かす電源です。市販のアルカリ乾電池（単3×4本）から成り立っています。  
参照：P24～25

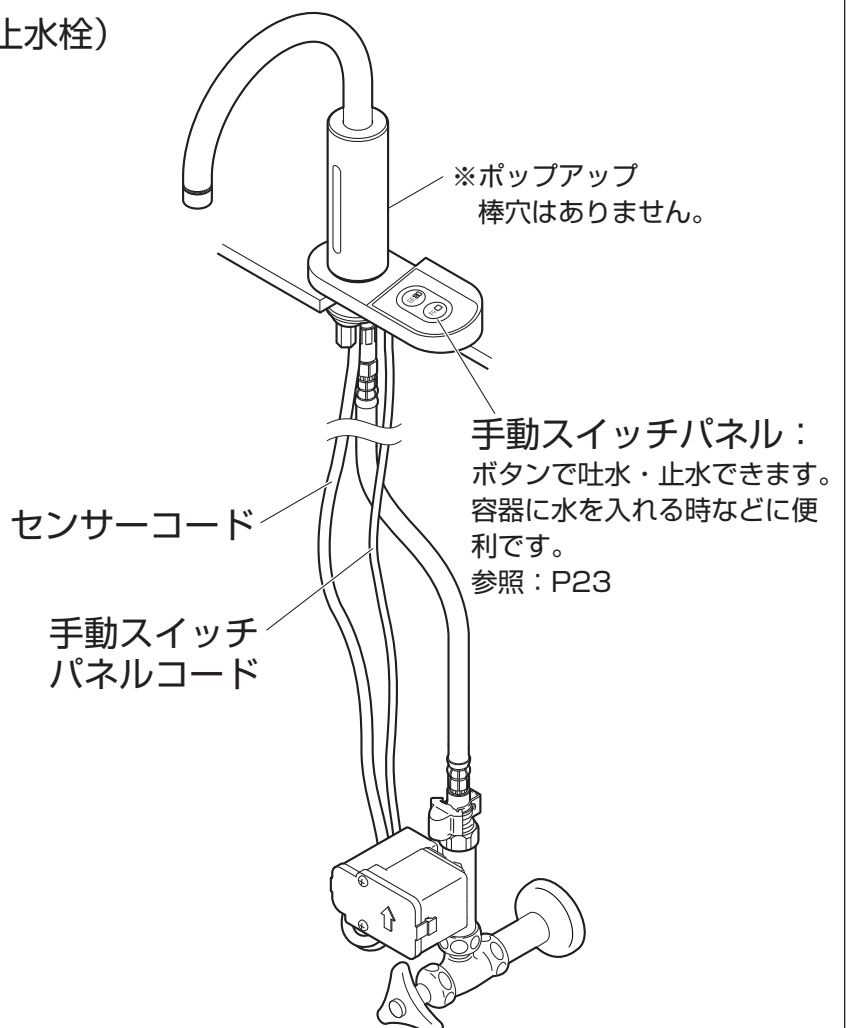
接続金具

駆動部（電磁弁）：  
回路からの指示により水を流したり止めたりします。

●AC100Vで使用する場合は別売のACアダプター（EY500-1）が必要です。



■ 手動スイッチパネル付の場合








●水勢調節及び製品の点検を容易にするために、別途止水栓をご用意ください。

# 施工について 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

## 用語および記号の説明

- 警告** …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
-  …………… 「注意하십시오！」（上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）
-  …………… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
-  …………… 「分解してはいけません！」
-  …………… 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」
-  …………… 「指示通りに하십시오！」（一般的な行動指示記号です。）

## 警告



コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わないでください。  
特にACアダプター [別売：EY500-1] 使用の場合は、故障や感電の原因になります。



（ACアダプター [別売：EY500-1] 使用の場合）  
電源コードをコンセントに差し込むときは根元まで十分に差し込んでください。  
火災や感電の原因になります。



（ACアダプター [別売：EY500-1] 使用の場合）  
直流電源や異電圧の電源での使用は避けてください。  
火災の原因になります。



浴室内や屋外など、湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。  
火災や感電の原因になります。



修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。  
故障や感電の原因になります。



（ACアダプター [別売：EY500-1] 使用の場合）  
漏電のおそれがある場合は漏電保護プラグ [別売] を使用してください。  
火災や感電の原因になります。

## ⚠ 注意



凍結が予想される地域には、取付けないでください。  
凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



製品に強い力や衝撃を与えないでください。  
故障や水漏れの原因になります。



給湯温度は42℃より高温で使用しないでください。  
42℃より高温でご使用になると、やけどをしたり、器具の寿命が短くなり水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



インバータや赤外線を用いた他の機器により、誤作動することがあります。  
センサーどうしが感知し合わないよう、それぞれ離して施工してください。  
誤作動の原因になります。



ステンレス製や鏡面の洗面器には取付けないでください。  
誤作動の原因になります。



センサー正面の壁に鏡などの反射物を設置しないでください。  
誤作動の原因になります。

## 施工について 適切な使用条件

### 〔水圧について〕

給水圧力	最低必要水圧	最高水圧
	0.05MPa (流動圧)	0.75MPa (静水圧)

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。

### 〔使用温度について〕

使用最高温度	42℃以下
--------	-------

### 〔水質・用途について〕

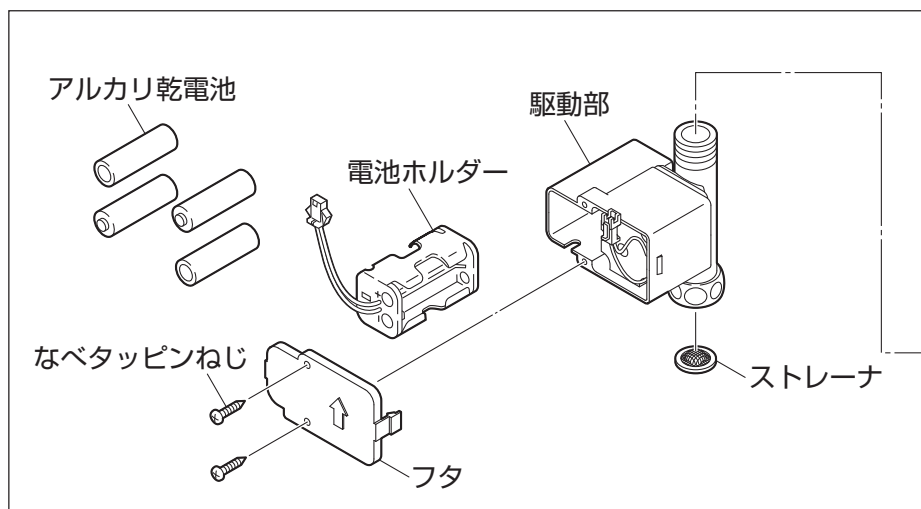
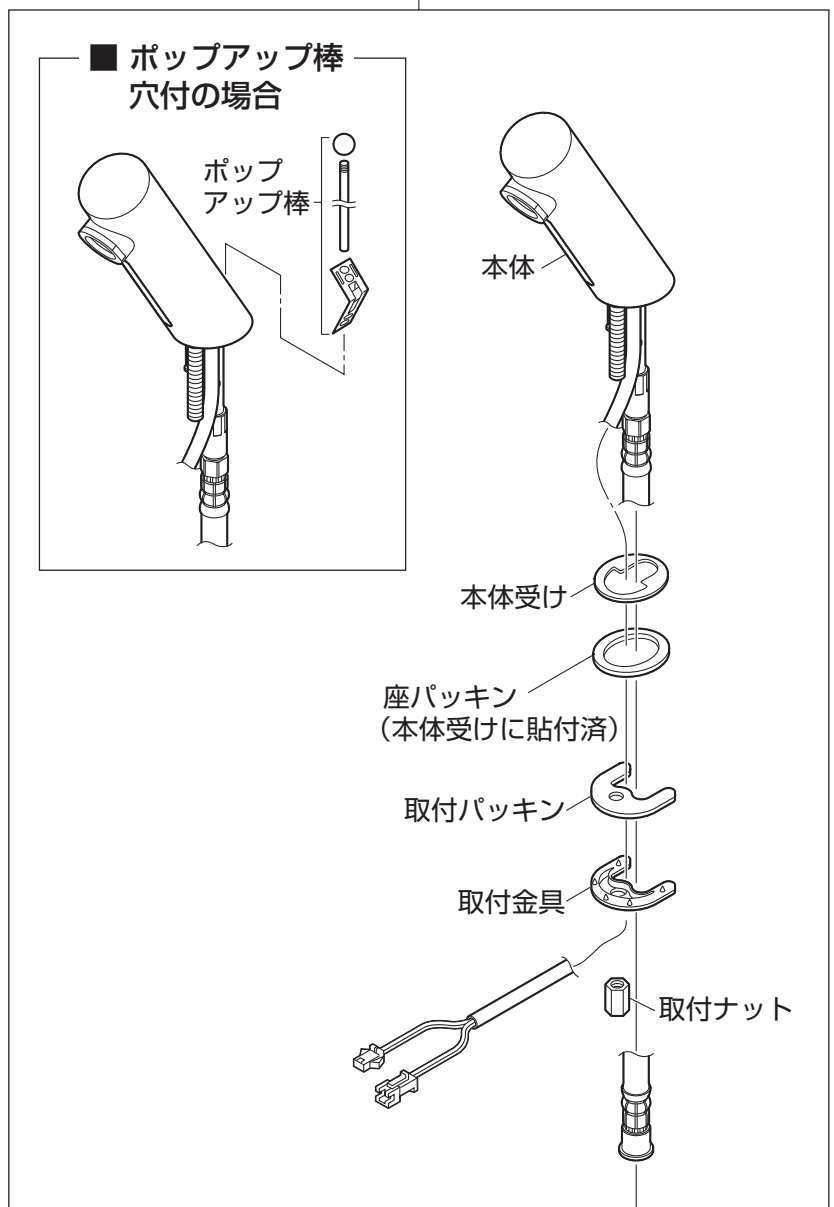
使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用

- 取付後の保守点検のために必ず止水栓（別売）と点検口を設けてください。

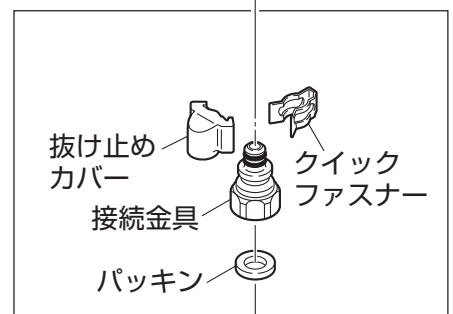
# 施工について 梱包明細

- 本書（施工・取扱説明書「保証書付」）×1
- 「使用方法」ラベル×1

本体×1



駆動部×1



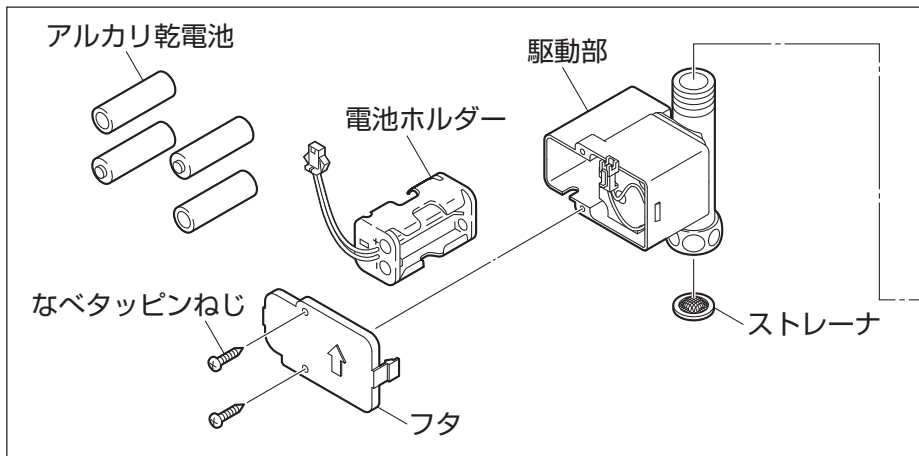
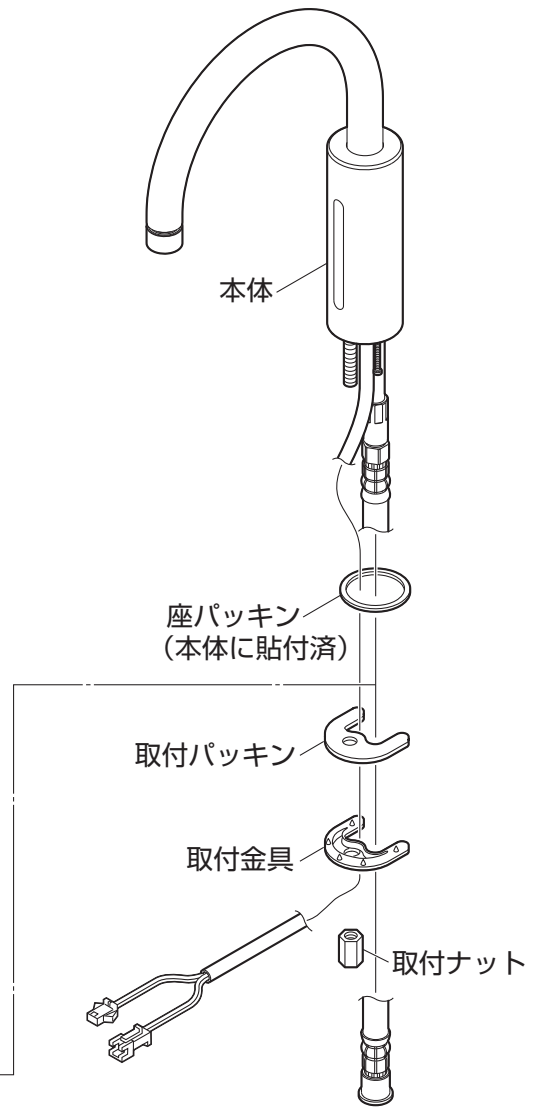
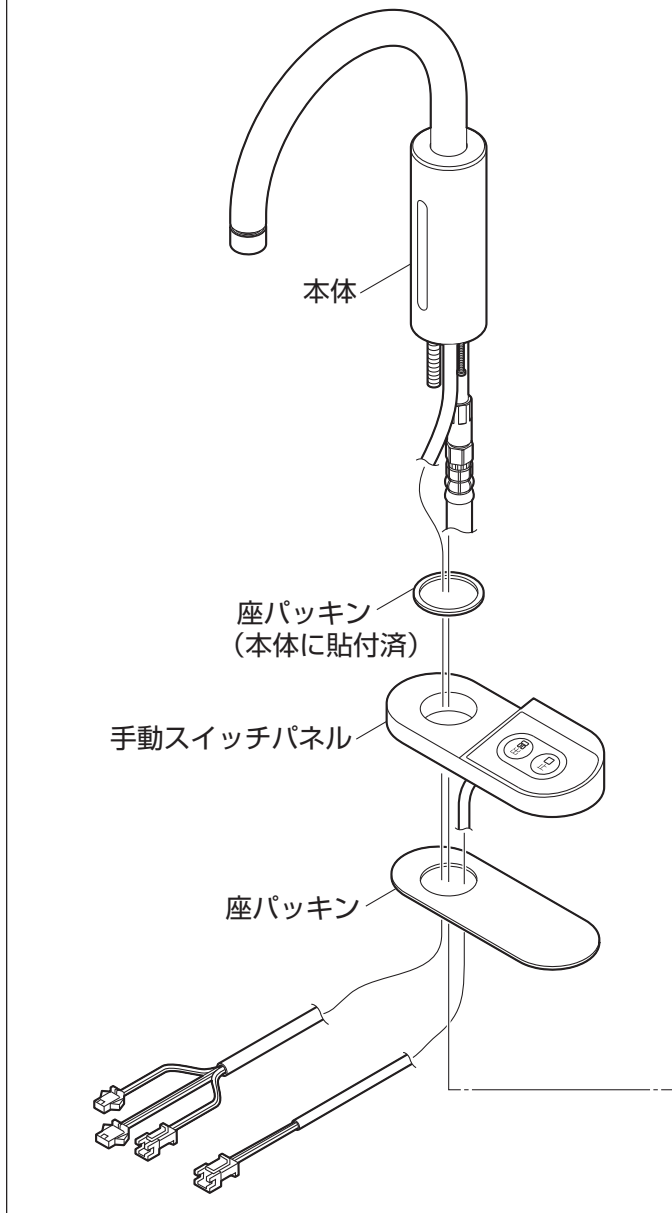
接続金具×1

- 通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

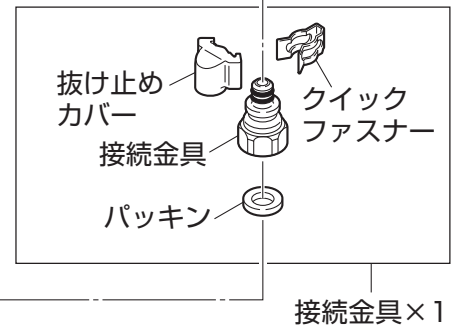
- 本書（施工・取扱説明書「保証書付」）×1
- 「使用方法」ラベル×1

本体×1

■ 手動スイッチパネル付の場合



駆動部×1



接続金具×1

- 通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

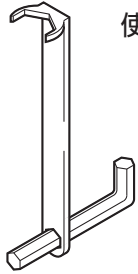


## 主な工具類

### ■ ナット締付工具：

水栓取付足のロックナットをまわす時に必要です。

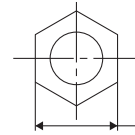
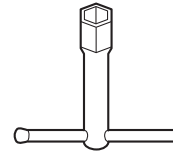
#### ■ 古い水栓を取はずす場合



使用する工具の例

※古い水栓を取りはずす際は  
ロックナット対辺を確認し  
ください。

#### ■ 本製品を取付ける場合

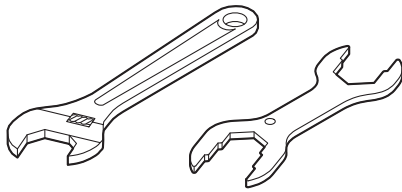


取付ナット  
対辺13mm

ナット締付工具  
SAN-EI品番：R356（ナット締付工具）

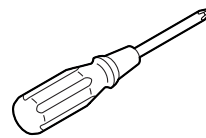
### ■ スパナ（モンキーレンチ）など：

接続金具のナットや袋ナットがまわせる工具。



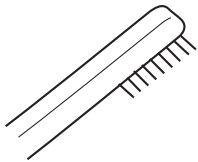
### ■ プラスドライバー：

駆動部のフタをはずす時に必要です。



### ■ 使い古しのハブラシなど：

取付穴周囲などの掃除ができるもの。



### ■ 手袋：

ケガ防止のために着用してください。



### ■ タオルなど：

ケガ防止や水栓保護のために使用します。



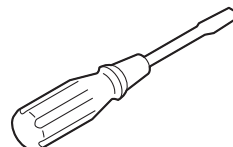
### ■ ぞうきんなど：

配管中の残り水を拭くのに使用します。



止水栓がドライバー式の場合  
に必要な工具（参照：P9）

### ■ マイナスドライバー

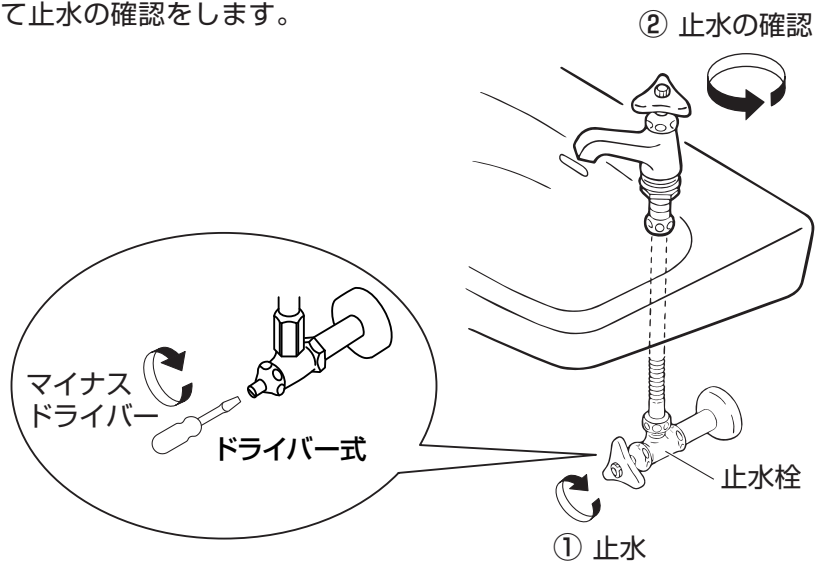


## A 古い水栓の取りはずし

※新設の場合は **B** (P10) に進んでください。

### 1 湯・水の止水栓を閉めます。

カウンター下の止水栓を右にまわして止水します。  
止水した後、水栓のハンドルを開いて止水の確認をします。



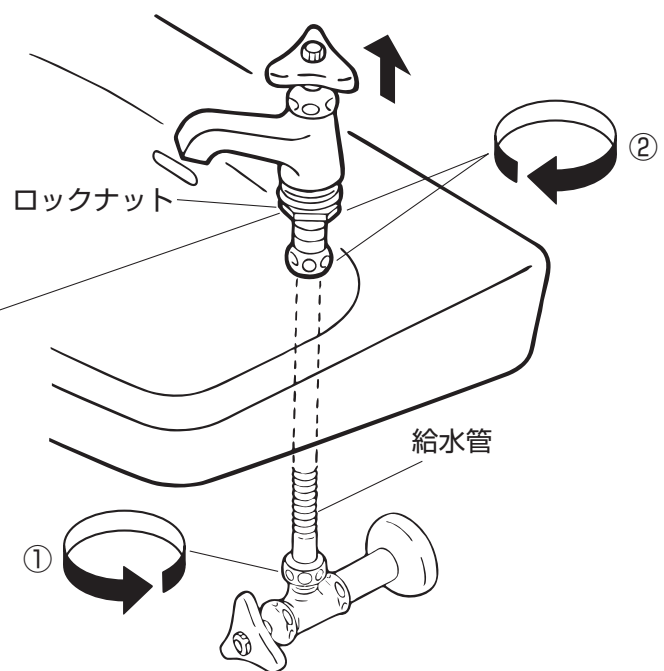
### 2 ナットを順番にゆるめて、古い水栓をはずします。

#### アドバイス

残り水を受けるためぞうきんを用意してください。

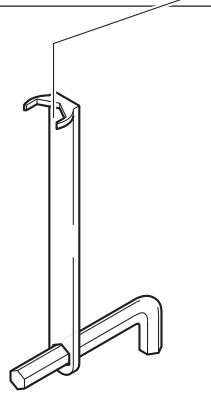
#### ⚠ 注意

●ねじで手を切る場合があります。  
ご注意ください。

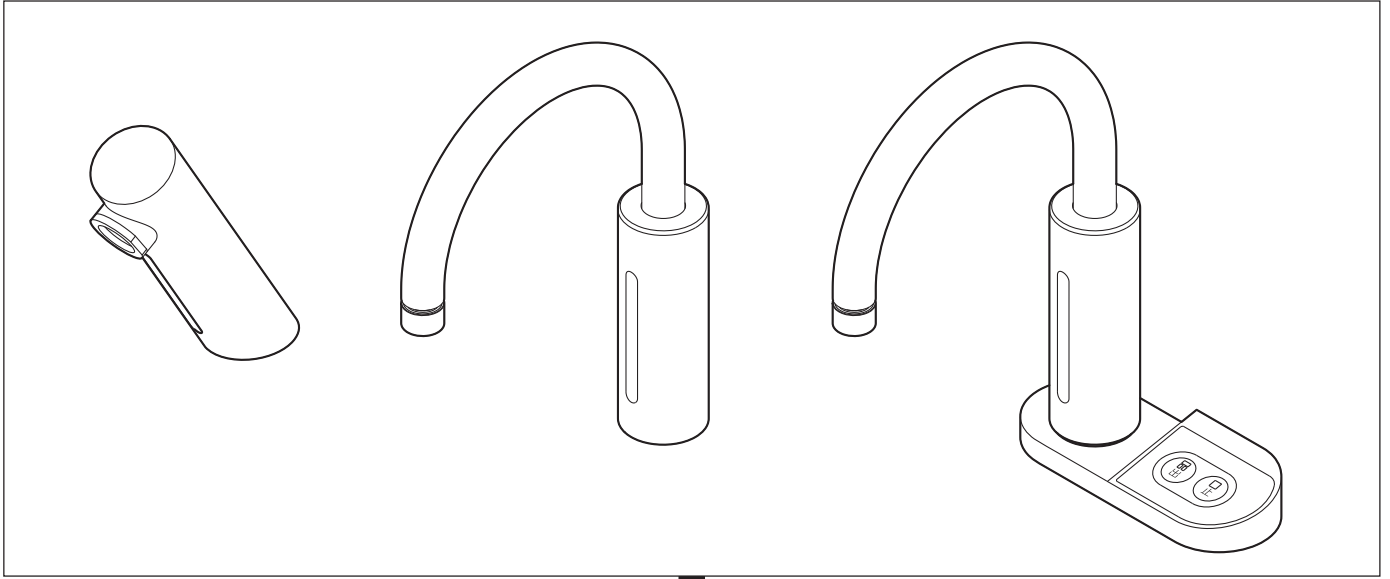


#### 使用する工具の例

※古い水栓を取りはずす際は  
ロックナット対辺を確認し  
てください。



## B 新しい水栓の取付け



### ■ ポップアップ棒穴付の場合



① A にすすむ

### 3 取付穴周囲のゴミを取り、新しい水栓を取付けます。

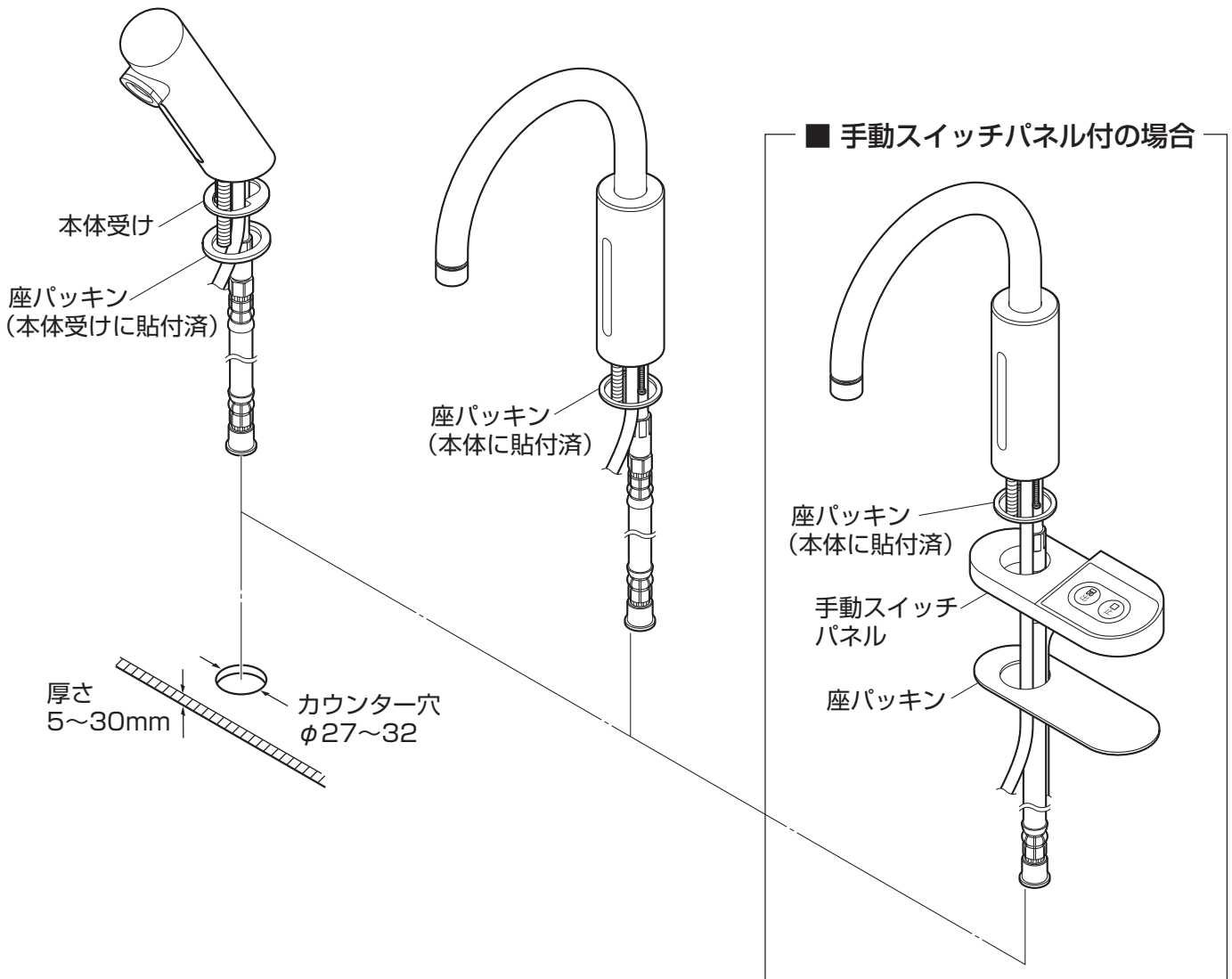
#### ⚠ 注意

- 配管内にゴミなどが混入すると漏水や水栓の故障の原因となります。  
特に新設の場合は、ゴミなどが混入しているため、通水して配管内のゴミを洗い流してください。
- センサー感知窓や電源部とコード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。
- あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。
- 本製品のセンサーが正確に洗面器などを感知できるよう、極端に斜めに向けて取付けしないでください。

(1) カウンター穴の寸法の確認を行ってください。

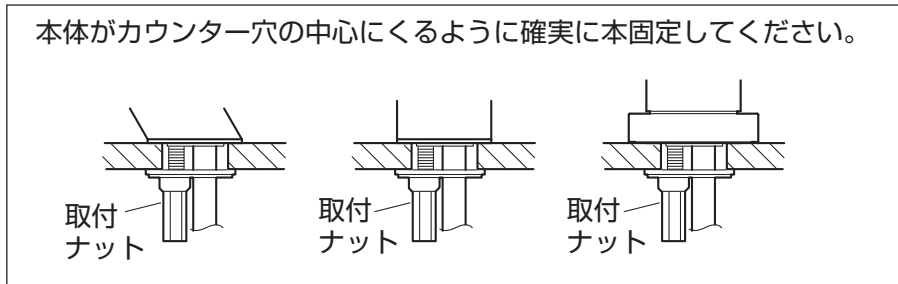
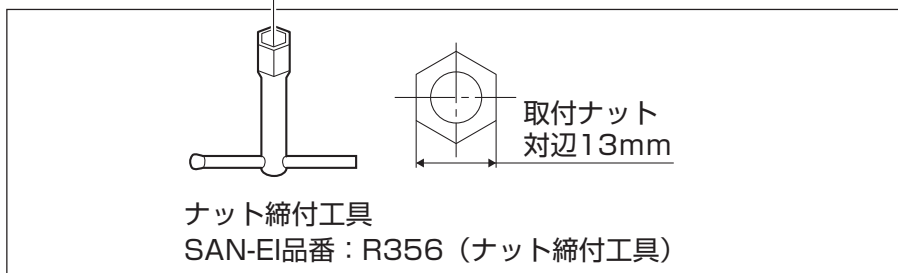
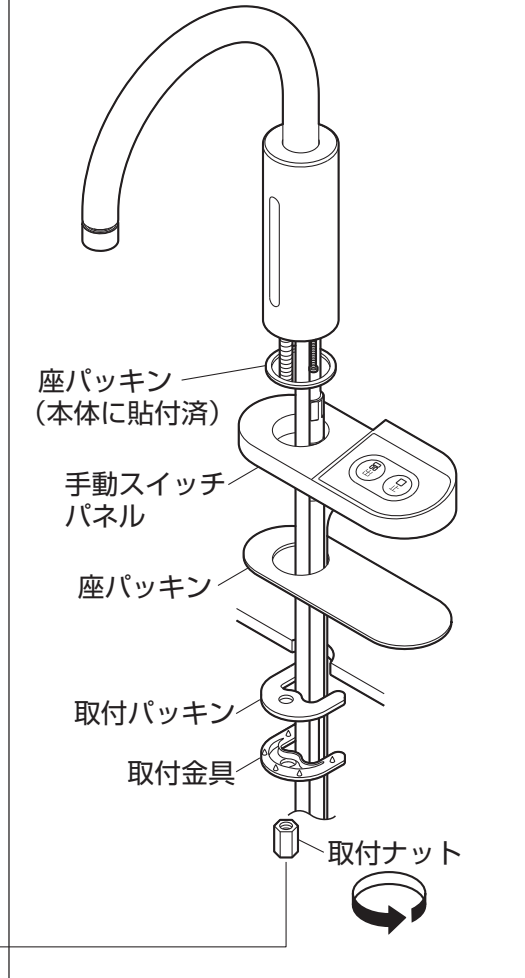
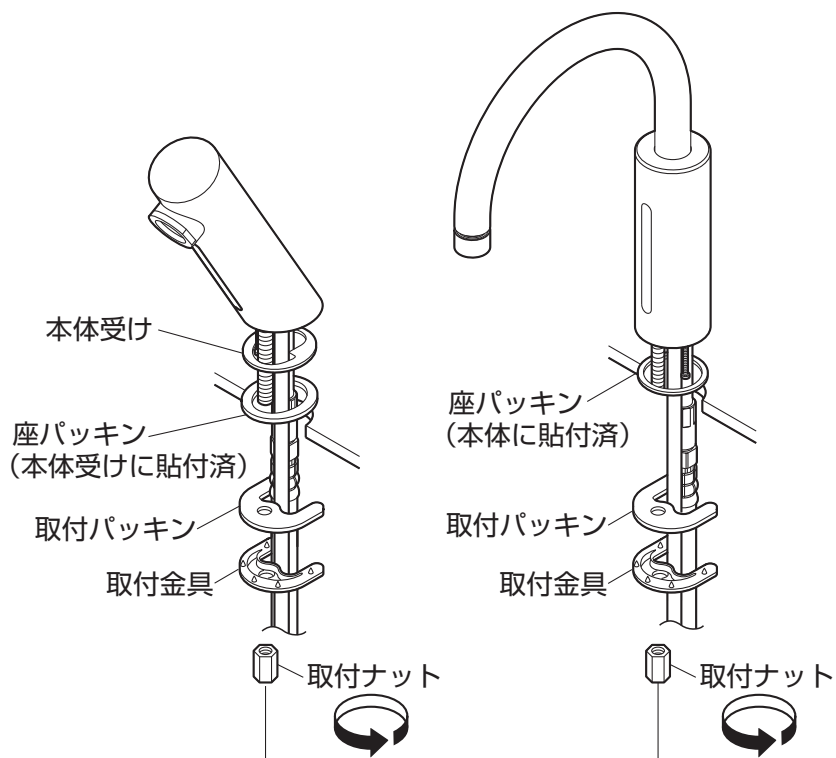
#### ⚠ 注意

カウンターに厚みのない場合や、取付面が弱い場合は補強材などを設けて本体を確実に固定してください。



(2) 本体が正面を向くように締付工具で固定してください。

■ 手動スイッチパネル付の場合



⚠ 注意

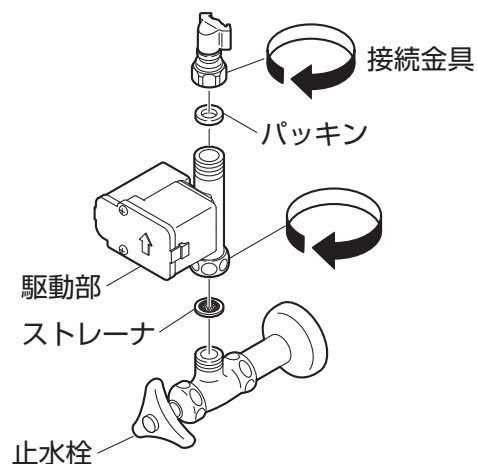
- 給水ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。万が一折れた場合は、指でつまんでもとどおりにしてください。
- 本体とコード類のかみ込みに注意してください。

#### 4 駆動部と接続金具を取付けます。

カウンター表面から給水ホース先端までの長さの確保を行ってから駆動部と接続金具を止水栓などに固定してください。

##### ⚠ 注意

- 緩みがないように確実に締めてください。接続金具が確実に締付けられていないと、水が漏れることがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

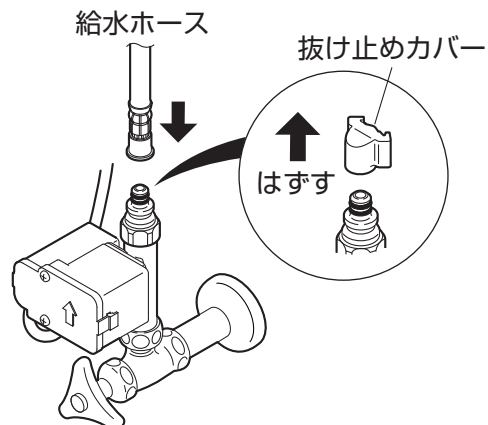


#### 5 駆動部と給水ホースを接続します。

(1) 接続金具の抜け止めカバーをはずし、給水ホースを接続金具に差し込んでください。

##### ⚠ 注意

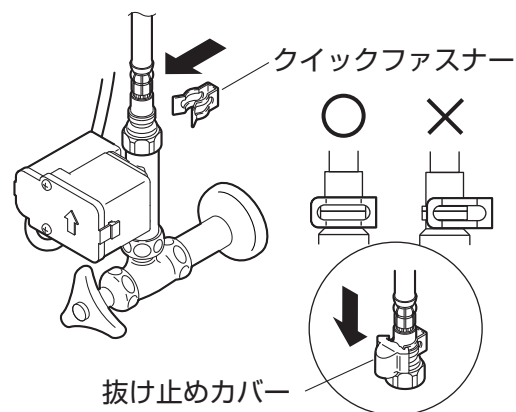
- 接続金具のオーリングの傷、ゴミかみに注意してください。
- 抜け止めカバーは、クイックファスナー接続の際に必要なので、なくさないようにしてください。



(2) クイックファスナーを給水ホースと接続金具の接続部（ツバ部）にカチッと音がするまで、確実にはめ込んでください。次に抜け止めカバーをクイックファスナーに確実にはめ込んでください。

##### ⚠ 注意

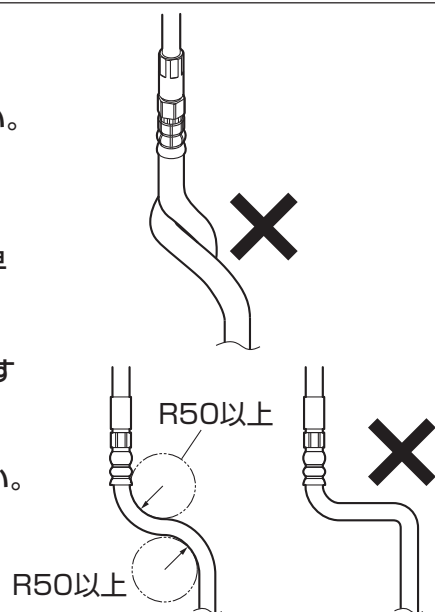
- クイックファスナーは、ケガのないよう取扱いには注意してください。抜け止めカバーをはめたままにしてください。
- クイックファスナーは、広げないでください。



##### ⚠ 注意

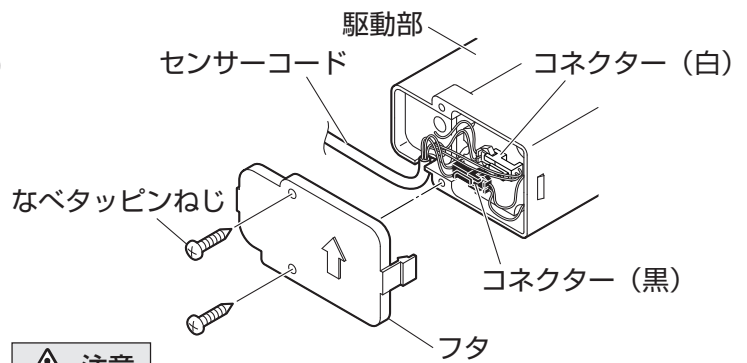
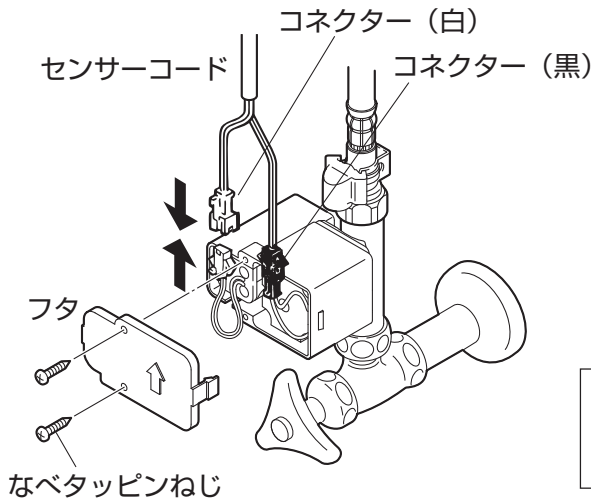
##### 給水ホース施工上の注意点

- 給水ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。万が一折れた場合は、指でつまんでもとどおりにしてください。
- 給水ホースの折れにご注意ください。ホースの最小曲げ半径は50mmです。それよりも小さく曲げて使用しますと、ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。
- 給水ホースの不要な接触は避けてください。外部補強層の摩耗による外傷でホース性能の劣化の可能性がありますので避けてください。ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。
- 給水ホースを水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないでください。ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。
- 給水ホースを無理に引っ張らないでください。ホースが折れる可能性があります。



## 6 コネクターを接続します。

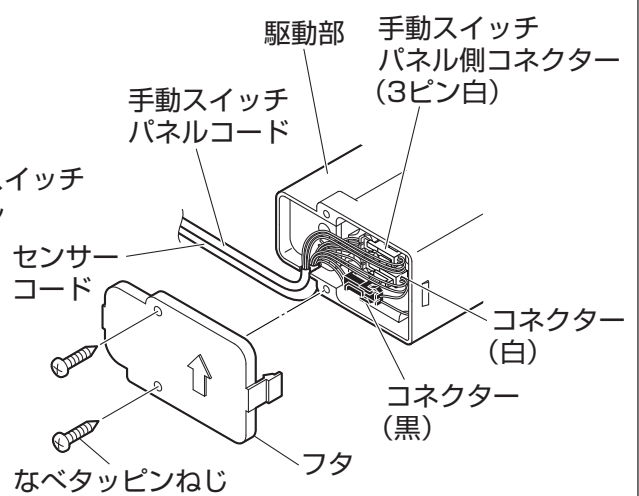
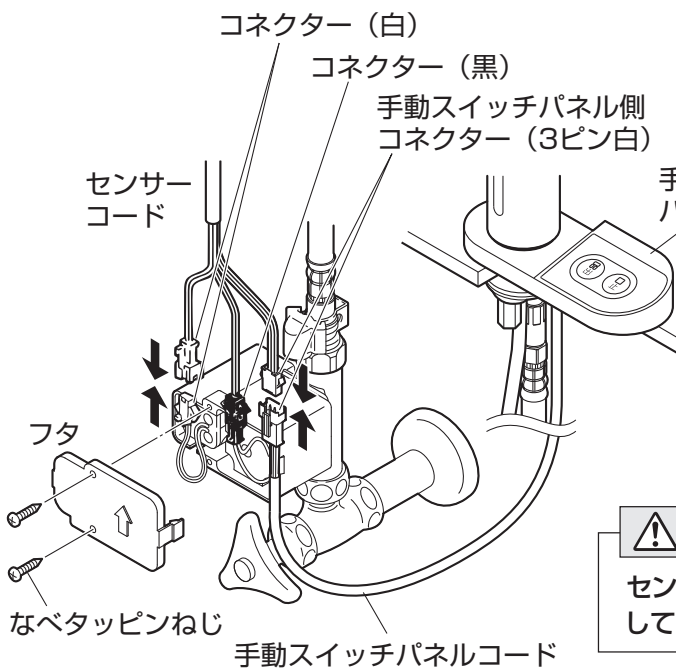
(1) 駆動部のフタをはずし、コネクターを接続し収納した後、フタを取付けてください。



**注意**

センサーコード接続時、コネクターは必ず駆動部内部に収納してください。

### ■ 手動スイッチパネル付の場合

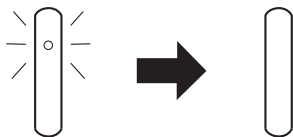


**注意**

センサーコード接続時、コネクターは必ず駆動部内部に収納してください。

(2) コネクター接続後、赤ランプが数回点滅した後、消灯します。

点滅後消灯



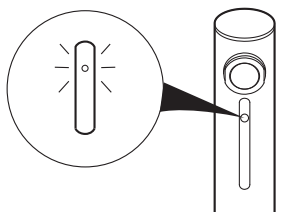
**注意**

赤ランプ点滅中はセンサー感知窓正面に立ったり、障害物が入らないようにしてください。誤作動の原因になります。

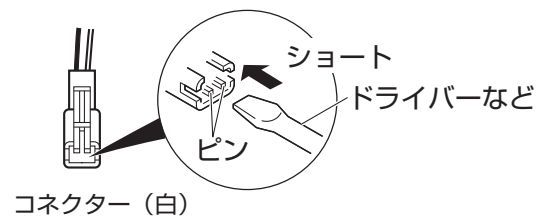
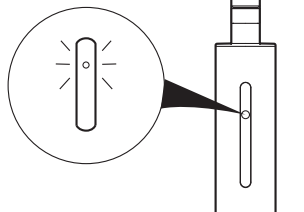
乾電池取付後、赤ランプが点滅したままの場合、コネクター (白) をショートにより放電させ、赤ランプを消灯してください。

●ショートの手順：ドライバーの先など金属製のもので、2つのピンを数秒間つながった状態にします。

赤ランプ点滅

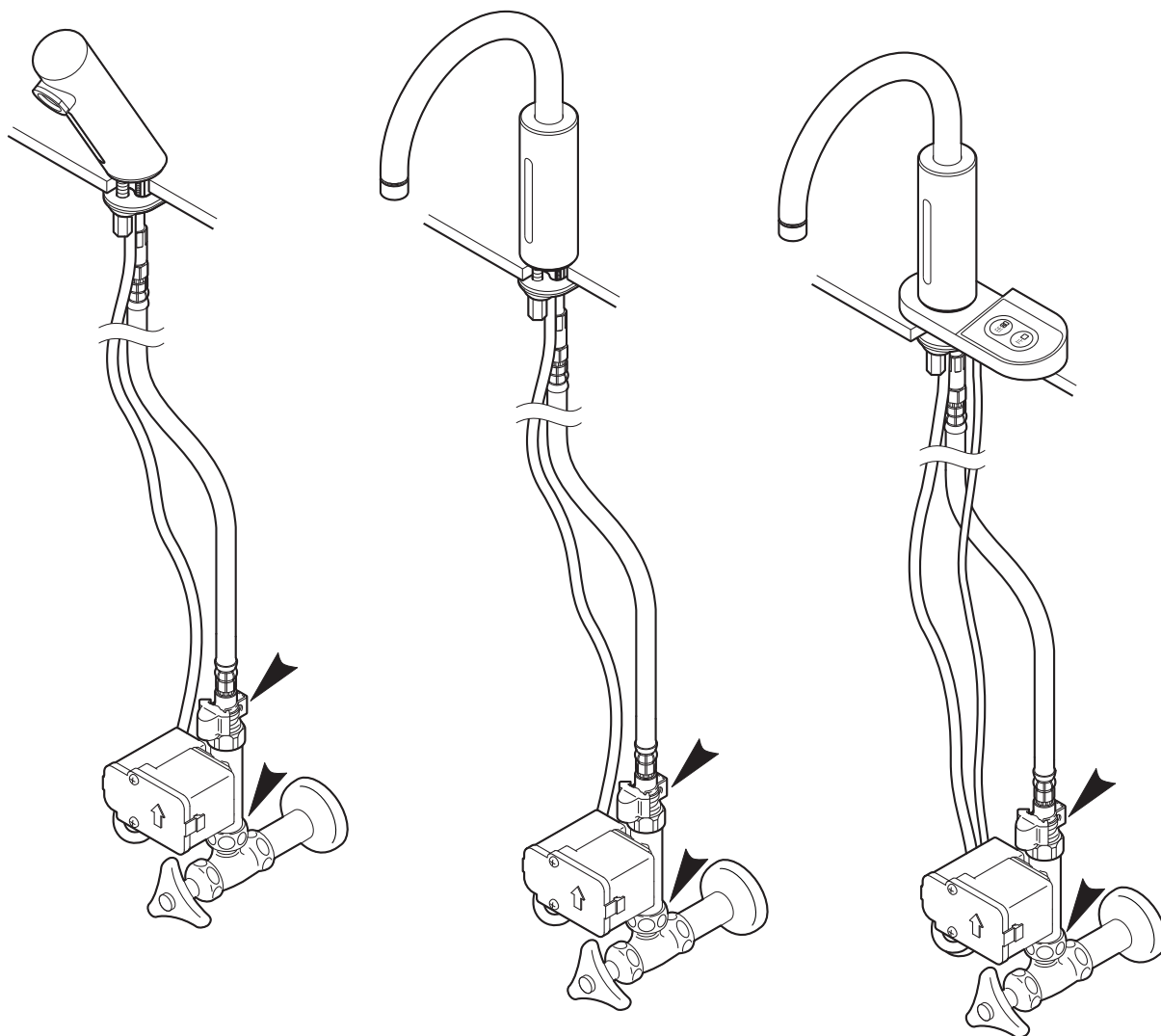


赤ランプ点滅



## 7 止水栓を開いて水漏れをチェックします。

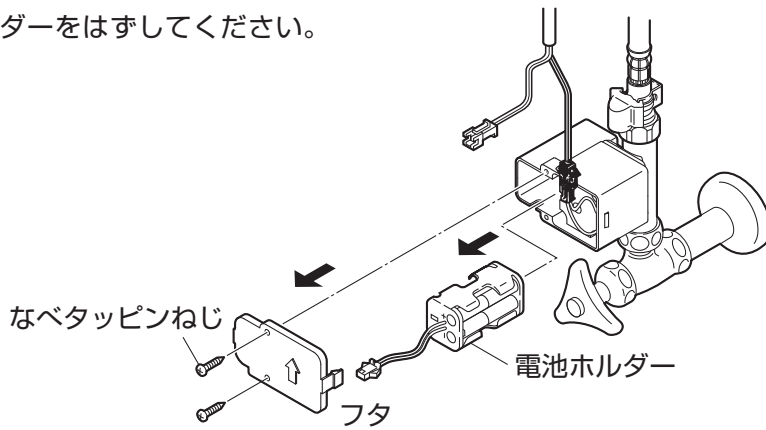
接続後、各部に水漏れがないか必ず確認してください。  
水漏れがある場合は、もう一度はじめからやり直してください。



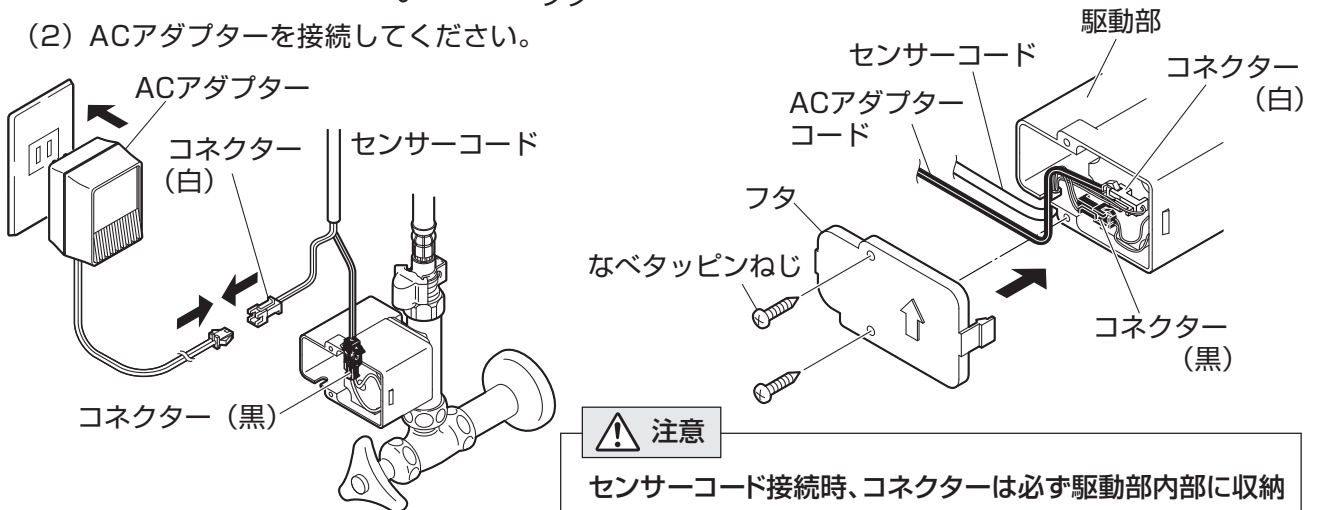


■ ACアダプター [別売：EY500-1] 使用の場合

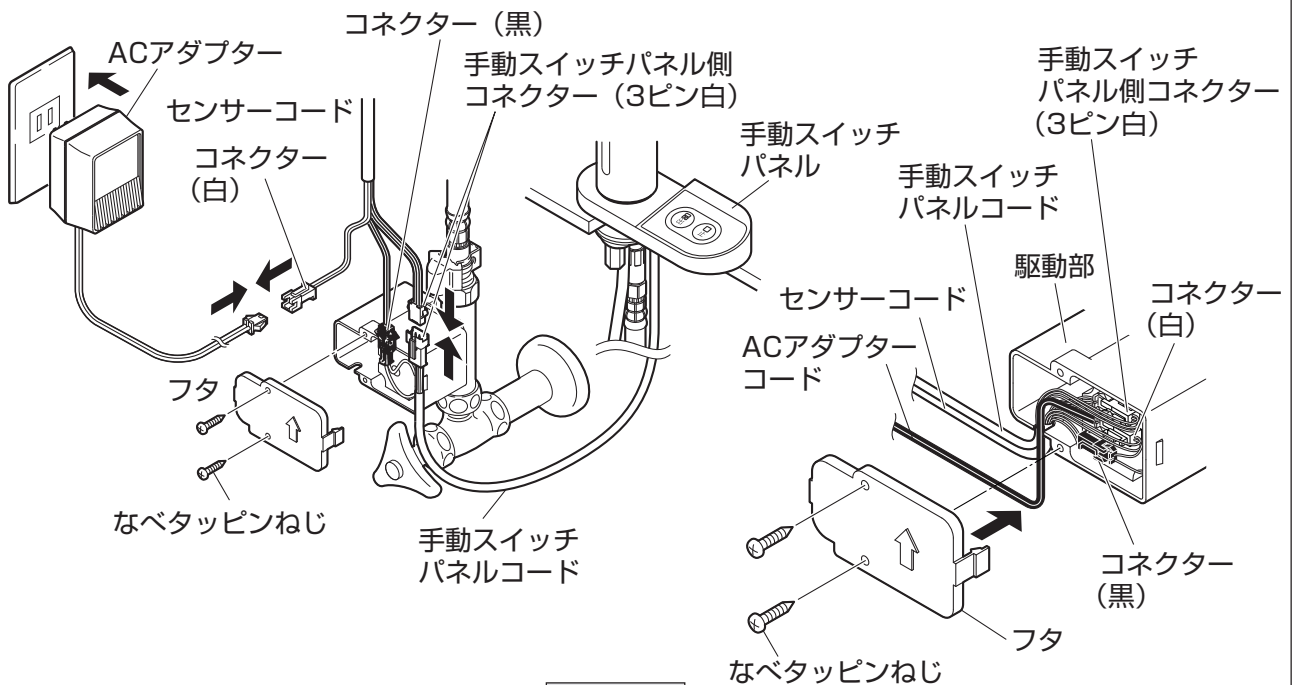
(1) 電池ホルダーをはずしてください。



(2) ACアダプターを接続してください。



■ 手動スイッチパネル付の場合

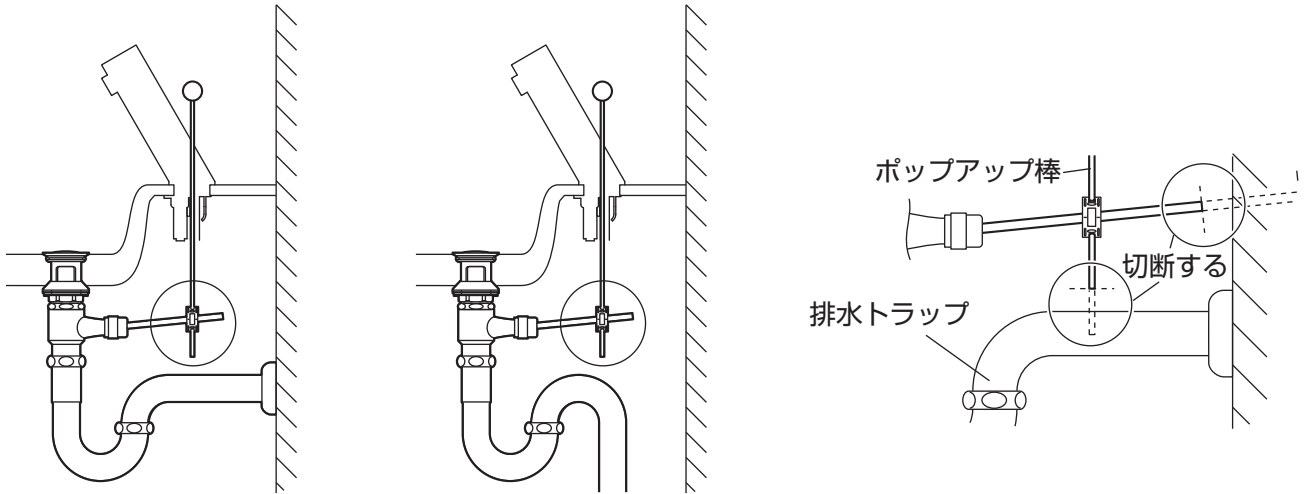


(3) コネクター接続後、手順6 (2) の赤ランプ消灯確認を行ってください。

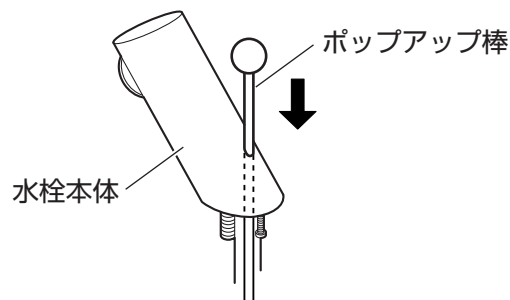
## A ポップアップ棒の取付け（ポップアップ棒穴付の場合）

水栓本体にポップアップ棒を取付けます。

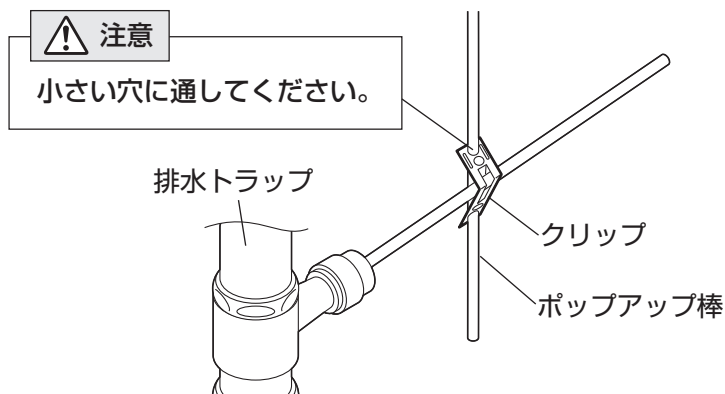
ポップアップ棒が壁や排水トラップに当たる場合は、適切な長さに切断してください。



- (1) ポップアップ棒を水栓本体の上から差し込んでください。  
※本体内部にオーリングがあるため注意して差し込んでください。



- (2) ポップアップ棒と排水トラップをクリップで接続してください。











- (3) 施工完了後、ポップアップ棒を動かして、取付足などの干渉がない事を確認してください。

# ご使用について

# ご使用に関する安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

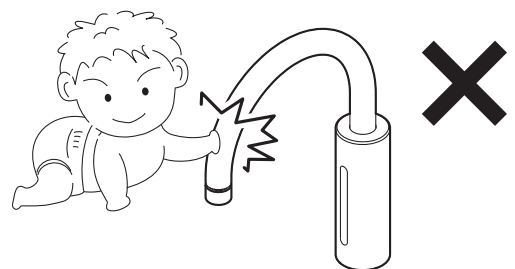
## 用語および記号の説明

- 警告** …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
-  …………… 「注意下さい！」（上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）
-  …………… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
-  …………… 「分解してはいけません！」
-  …………… 「指示した場所に触れてはいけません！」
-  …………… 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」
-  …………… 「濡れた手で触れてはいけません！」
-  …………… 「水や液体をかけたり、漬けてはいけません！」
-  …………… 「指示通りにして下さい！」（一般的な行動指示記号です。）

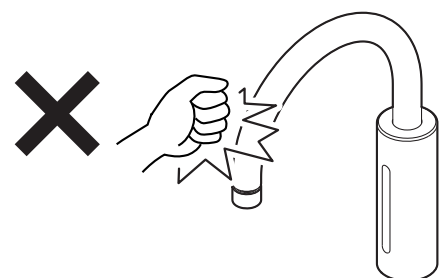
## 警告



小さいお子様だけのご使用は、避けてください。  
やけど・けがをするおそれがあります。



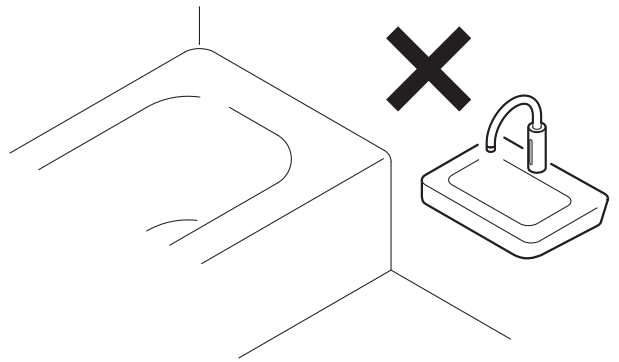
製品に強い力や衝撃を与えないでください。  
故障や漏水の原因になります。



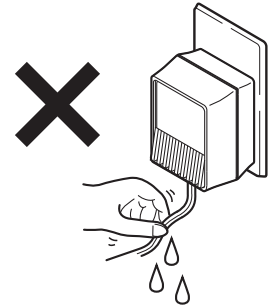
# 警告



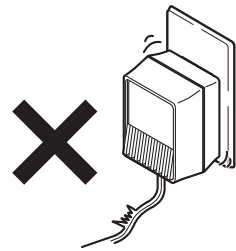
浴室や屋外など、湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。  
火災や感電の原因になります。



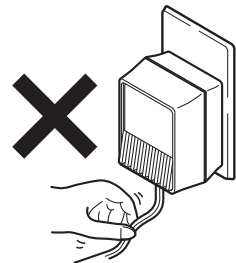
(ACアダプター [別売: EY500-1] 使用の場合)  
ACアダプターを濡れた手でさわらないでください。  
火災や感電の原因になります。



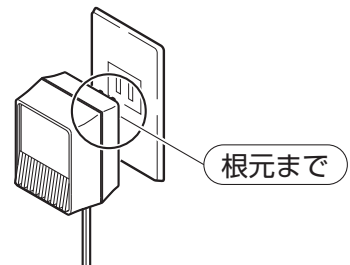
(ACアダプター [別売: EY500-1] 使用の場合)  
電源コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。  
火災や感電の原因になります。



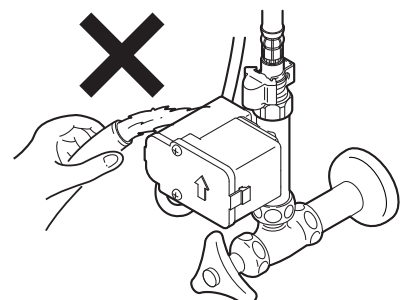
(ACアダプター [別売: EY500-1] 使用の場合)  
ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプターを持って抜いてください。  
火災や感電の原因になります。



(ACアダプター [別売: EY500-1] 使用の場合)  
ACアダプターをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。  
火災や感電の原因になります。



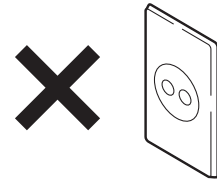
製品に水や洗剤、汚水をかけないでください。  
特にACアダプター [別売: EY500-1] 使用の場合は、火災や感電の原因になります。



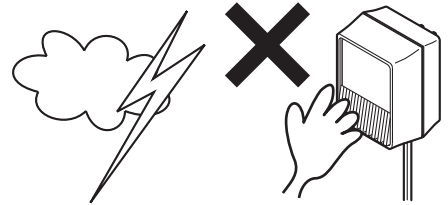
## ⚠ 警告



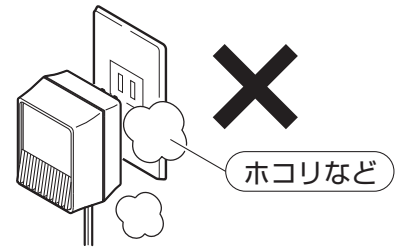
(ACアダプター [別売：EY500-1] 使用の場合)  
直流電源や異電圧の電源での使用は避けてください。  
火災の原因になります。



(ACアダプター [別売：EY500-1] 使用の場合)  
雷が発生しているときは、ACアダプターにさわらないでください。  
感電の原因になります。



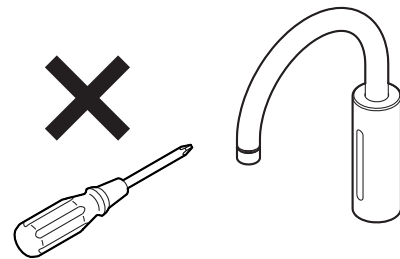
(ACアダプター [別売：EY500-1] 使用の場合)  
ACアダプターについたホコリは、取り除いてください。  
ACアダプターにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。  
ACアダプターを抜き、乾いた布で拭いてください。



## ⚠ 注意



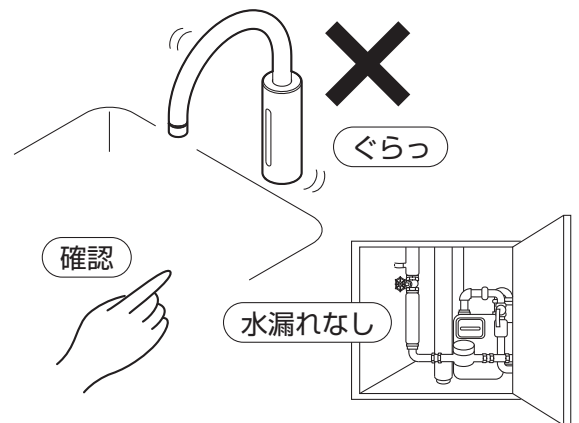
分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。  
器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。  
凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。  
参照：P26



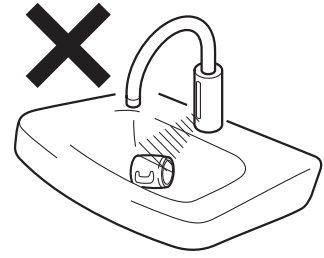
定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。  
劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



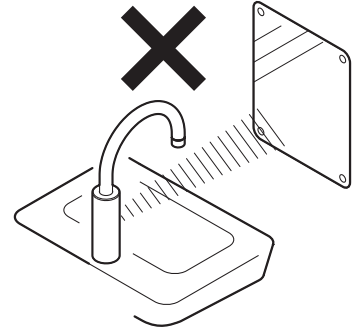
## ⚠ 注意



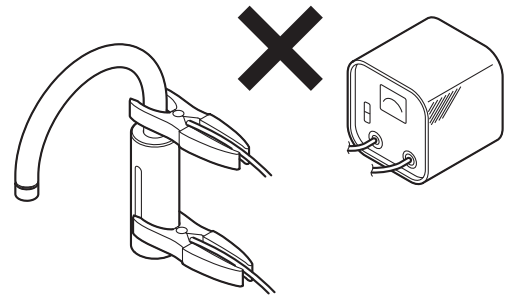
感知領域内に障害物が入らないようにしてください。  
誤作動の原因になります。



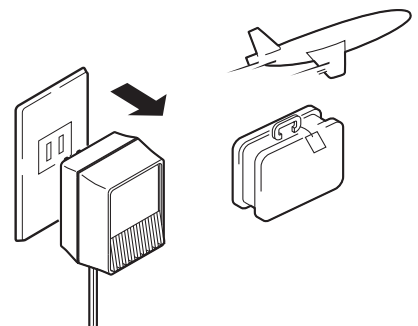
センサー正面の壁に鏡などの反射物を設置しないでください。  
誤作動の原因になります。



解氷機やアースを水栓に通電しないでください。  
水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生  
のおそれがあります。



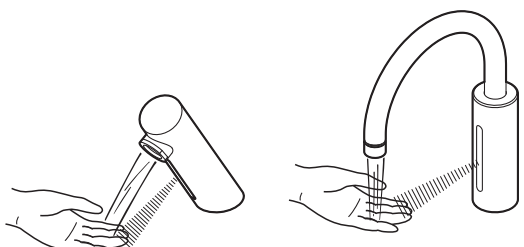
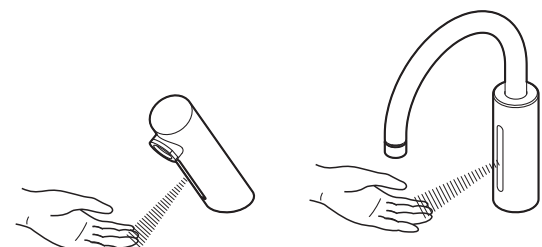
(ACアダプター [別売: EY500-1] 使用の場合)  
長期間使用しないときは、ACアダプターを抜いてく  
ださい。  
誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因にな  
ります。



# ご使用について 吐水・止水

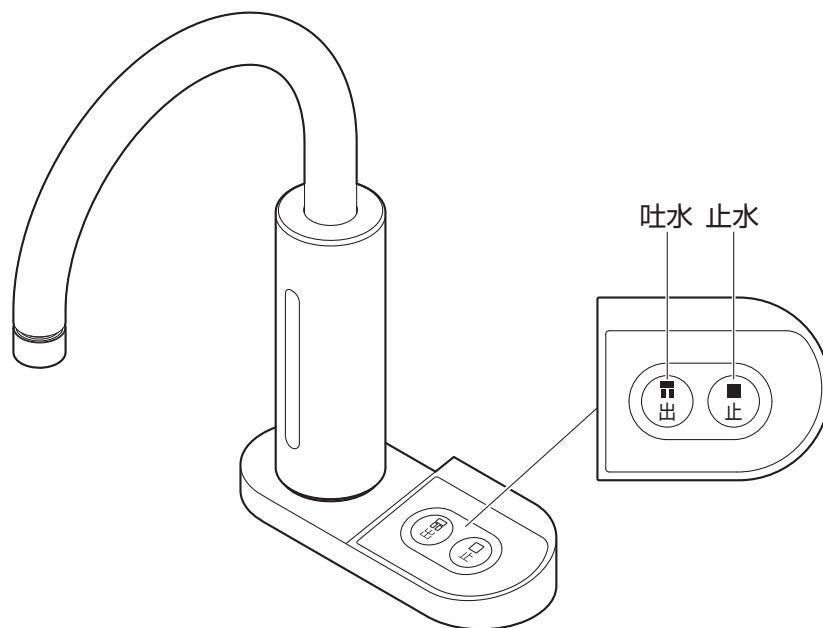
差し出された手を感知すると自動吐水し、遠ざけると自動止水します。

<p>1 感 知</p>		<p>水栓内のセンサーが吐水口下の手を0.5秒以内で感知します。</p>
<p>2 吐 水</p>		<p>手を感知した回路から、感知信号が駆動部へ送られ電磁弁が開き水が出ます。</p>
<p>3 止 水</p>		<p>感知しなくなって1秒後に自動止水します。</p>

	吐 水	止 水
<p>自動 止水機能</p>		
<p>●1分間連続感知すると自動的に止水します。</p>		

## ご使用について 手動操作について（手動スイッチパネル付の場合）

ボタンで吐水・止水できます。



■  
出 を押すと1分後に自動止水します。

※ ■  
出 を押して吐水した場合、センサーは反応しません。

また、センサーで吐水中は ■  
止 を押しても反応しません。



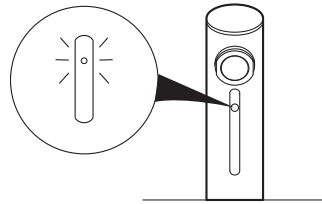
# ご使用について 電池の取替え

乾電池が消耗すると、センサー感知窓の赤ランプが数秒毎に1回点滅し、電池切れ予告をします。早めに新しい乾電池と取替えてください。

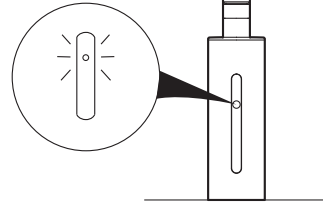
赤ランプが2回点滅になると作動しなくなります。

乾電池(市販)・・・アルカリ乾電池  
(単3×4本)

赤ランプ点滅



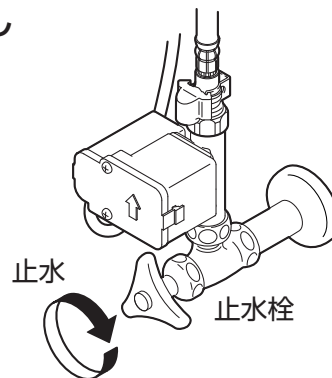
赤ランプ点滅



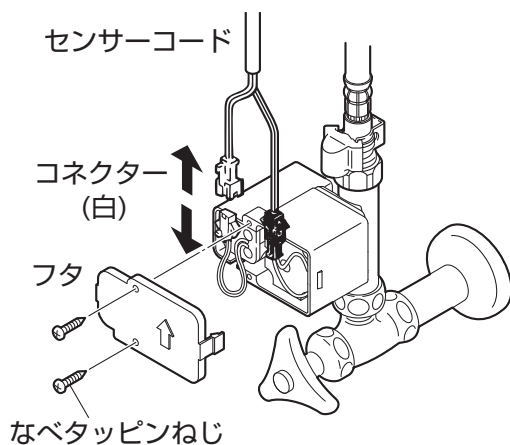
## ⚠ 注意

- センサー感知窓や電源部とコード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。
- あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。

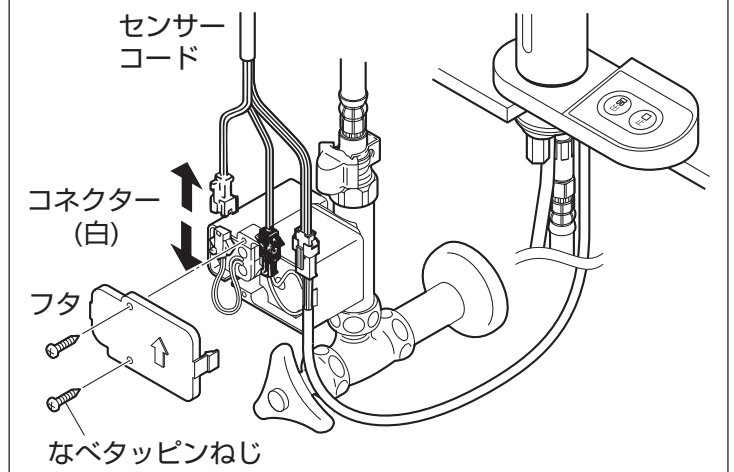
- 1 止水栓のハンドルを右にまわし、止水します。



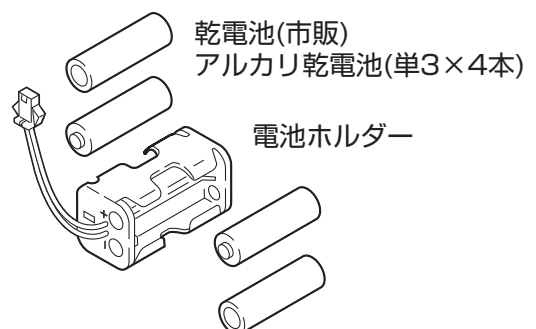
- 2 駆動部のフタをはずし、コネクター(白)の接続をはずします。



### ■ 手動スイッチパネル付の場合



- 3 電池ホルダーを引出し、乾電池を取替えます。

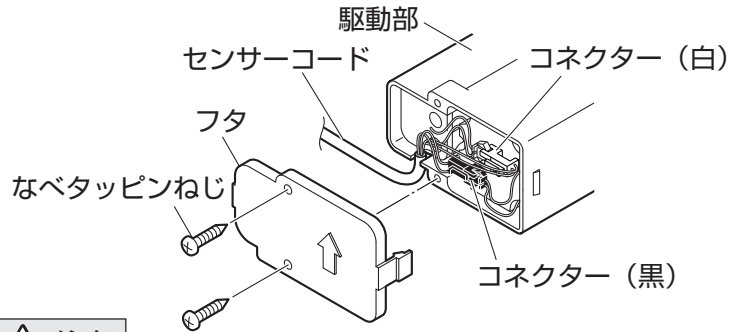
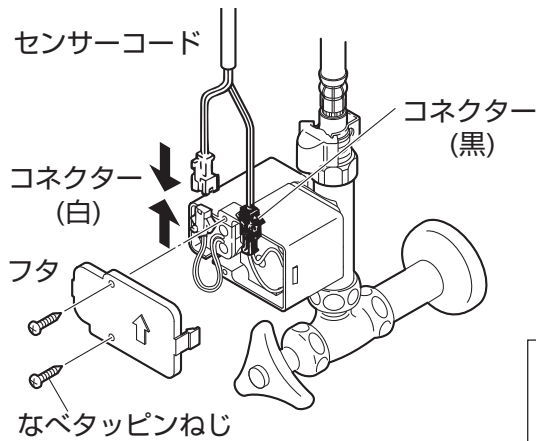


## ⚠ 注意

- 必ず、アルカリ乾電池をご使用ください。
- 乾電池の方向に注意してください。

## 4 コネクタを接続します。

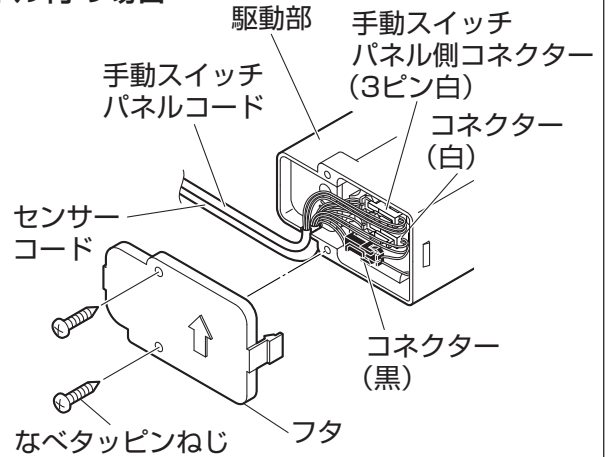
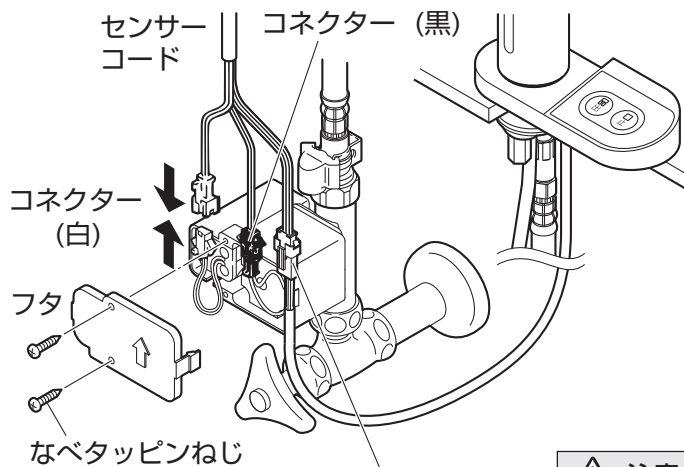
(1) 電池ホルダーを駆動部に入れ、コネクタ（白）を接続し収納した後、フタを取付けてください。



**注意**

センサーコード接続時、コネクタは必ず駆動部内部に収納してください。

### ■ 手動スイッチパネル付の場合



**注意**

センサーコード接続時、コネクタは必ず駆動部内部に収納してください。

(2) コネクタ接続後、赤ランプが数回点滅した後、消灯します。

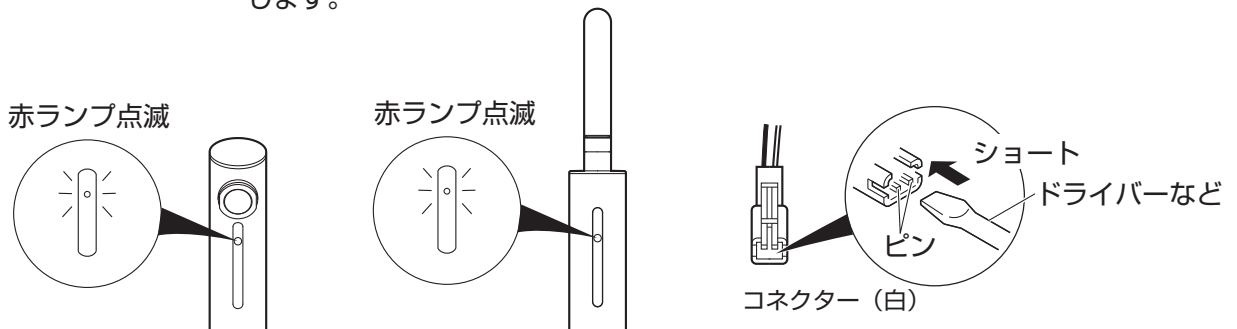


**注意**

赤ランプ点滅中はセンサー感知窓正面に立ったり、障害物が入らないようにしてください。誤作動の原因になります。

乾電池取付後、赤ランプが点滅したままの場合、コネクタ（白）をショートにより放電させ、赤ランプを消灯してください。

●ショートの手順：ドライバーの先など金属製のもので、2つのピンを数秒間つながった状態にします。



点検……………乾電池取替え後、止水栓のハンドルを開け通水し、作動点検をしてください。

## ご使用について 凍結予防

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 配管部に保温材を巻いてください。
  - 屋内の窓を閉めるなどして水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。



## お手入れ 日頃のお手入れ

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。  
快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

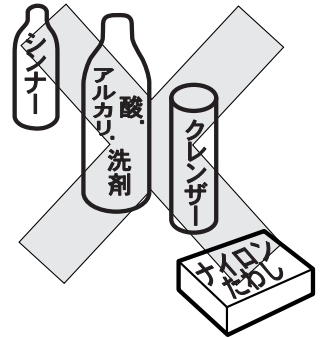
- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

### ⚠ 注意



次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。

- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類  
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわしなど



## お手入れ 定期的な点検

万が一の漏水に備えて次の点検を行ってください。

### ⚠ 注意



定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。  
劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



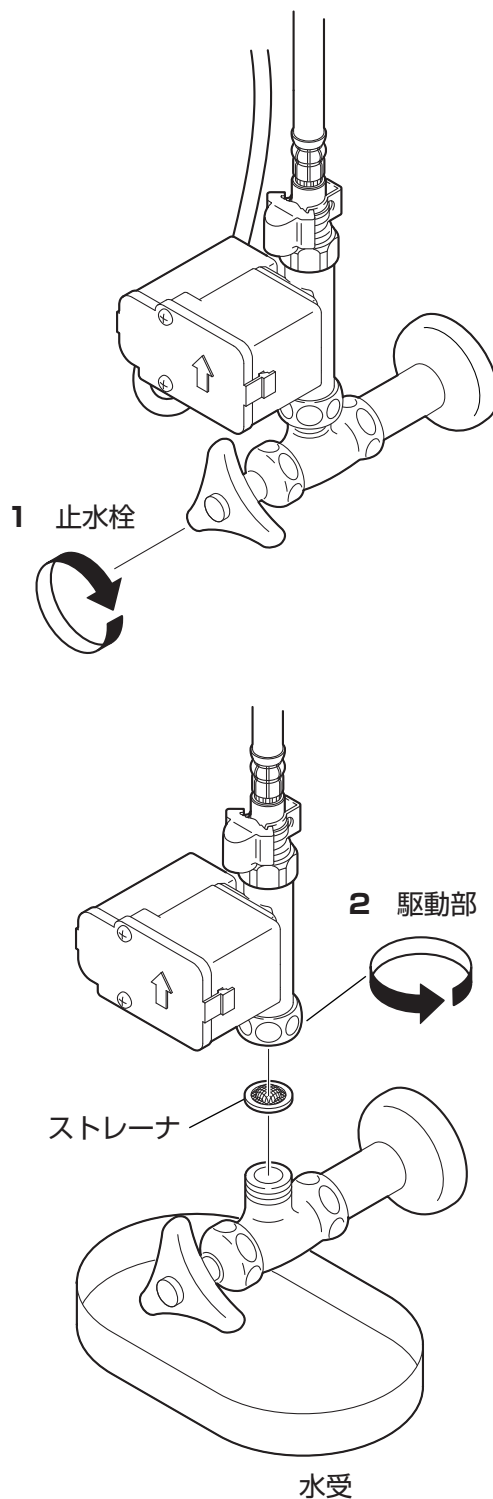
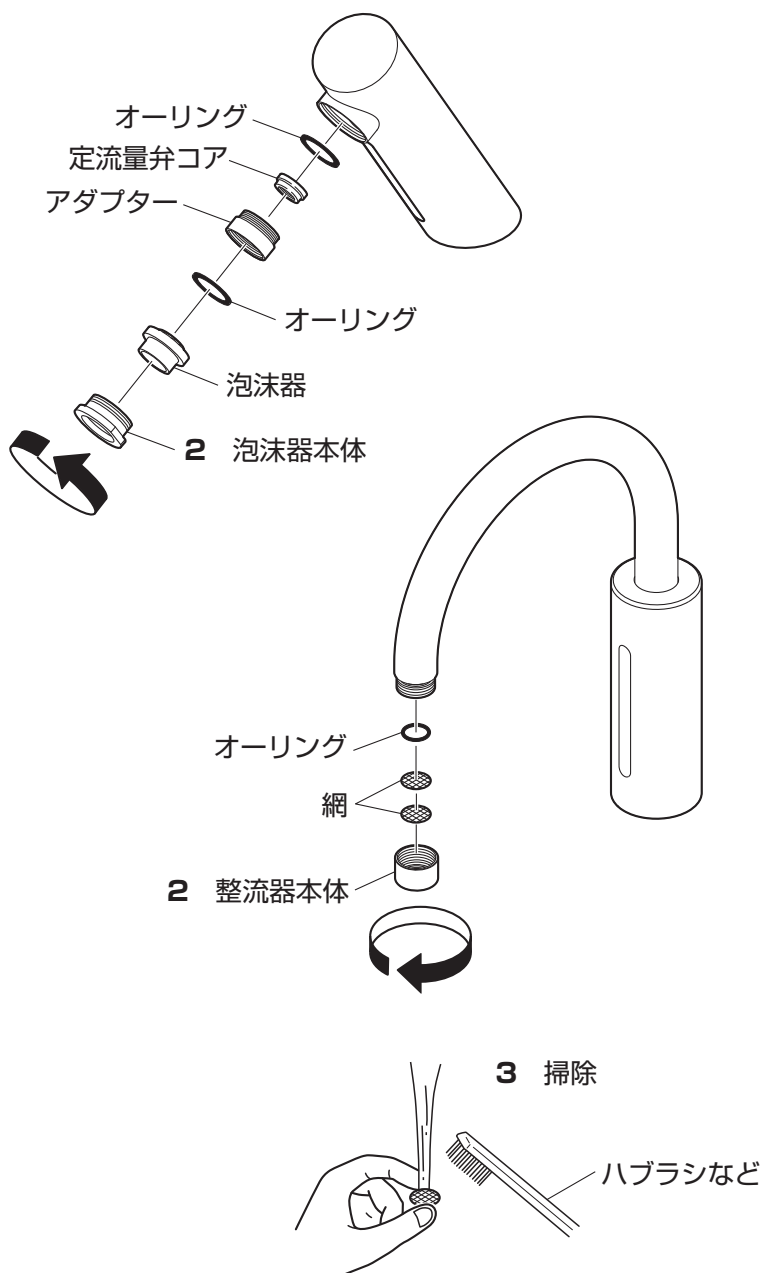
# お手入れ ストレーナ・吐水口の掃除

近所で水道工事があつたり、長期間使用し湯水の出が悪くなった時にお調べください。

## ⚠ 注意

- センサー感知窓や電源部とコード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。
- あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。

- 1 止水栓のハンドルを右にまわし、止水する。
- 2 駆動部・泡沫器本体または整流器本体をはずす。
- 3 ハブラシなどで網部分を掃除する。



## 再使用时

駆動部・泡沫器本体または整流器本体が確実に閉まっているか確認してから、通水してください。

# こんなときは 故障？ その前に

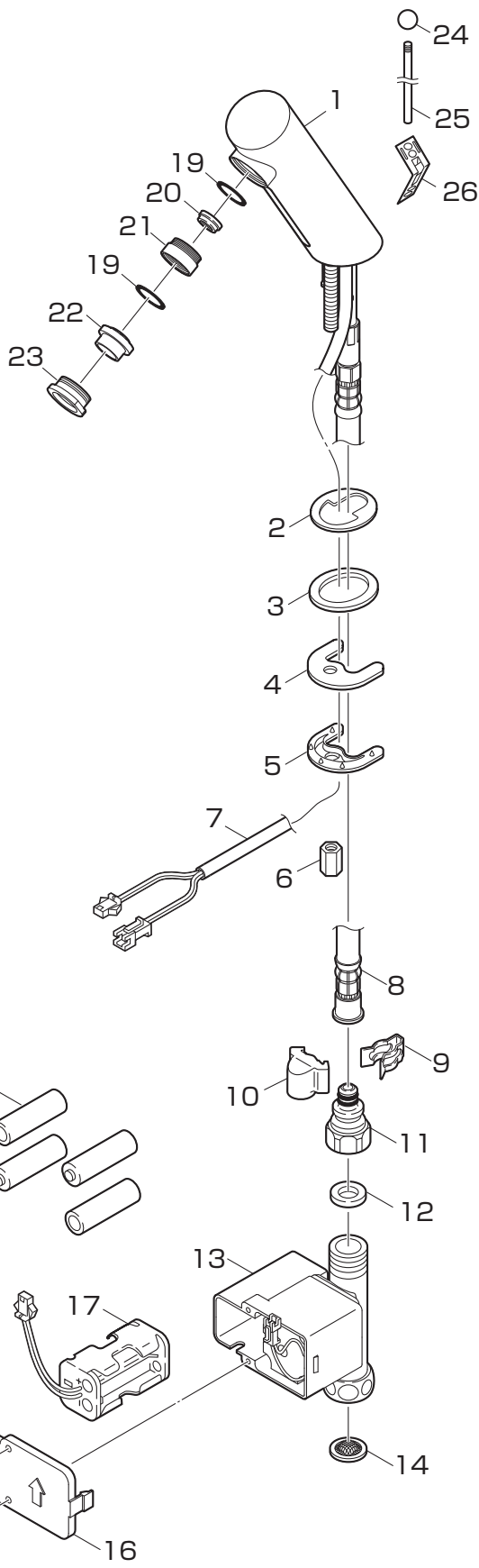
修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

現象		点検項目	処置
水が出ない	センサーが反応しない、作動しない。 正常 乾電池をはめ込んだ直後、赤ランプが数回点滅した後、消灯します。	[乾電池用の場合] 乾電池が入っていますか。	新しい乾電池を入れる。 参照：P24
		[乾電池用の場合] 乾電池の＋が違って入っていませんか。 [ACアダプター [別売] 使用の場合] ACアダプターを抜いていませんか。	乾電池を正確に入れる。 参照：P24 ACアダプターを差し込む。
		コネクターの接続が不十分。	コネクターを一度はずし、ショートさせた後、再度接続する。 参照：P14
		センサー感知範囲内の障害物で、センサーが感知したまま。	障害物を取除き乾電池を入れ直す。 (ACアダプター [別売] 使用の場合はACアダプターを抜き、再度差し込む。) 参照：P24
		センサー感知窓の汚れ。	汚れを取除く。
	センサーは反応するが水が出ない。 水の出が悪い。	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を開ける。
水が出ず、赤ランプが点滅している。	ゴミづまりはありませんか。	ストレーナ・吐水口の掃除をする。 参照：P28	
	15cm以内に障害物がありますか。	障害物を取除き乾電池を入れ直す。 参照：P24	
水が止まらない	[乾電池用の場合] 乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。 参照：P24	
	センサー感知範囲内の障害物で、センサーが感知したまま。	障害物を取除き乾電池を入れ直す。 (ACアダプター [別売] 使用の場合はACアダプターを抜き、再度差し込む。) 参照：P24	
	センサー感知窓の汚れ。	汚れを取除く。	
誤作動する	電磁弁のゴミかみはありませんか。	ストレーナを掃除した後、繰返し作動させる。 参照：P28	
	センサー正面の壁に鏡などの反射物はありませんか。 インバータや赤外線を用いた他の機器を近くで使用している。	誤作動の原因となる機器や場所付近の設置を避ける。	

以上の点検を実施されても、不具合がなくならない場合はお手数ですがお買上げの販売店（工事店）に修理をご依頼ください。

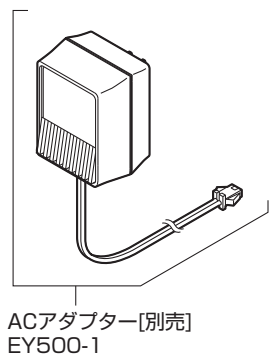
# こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



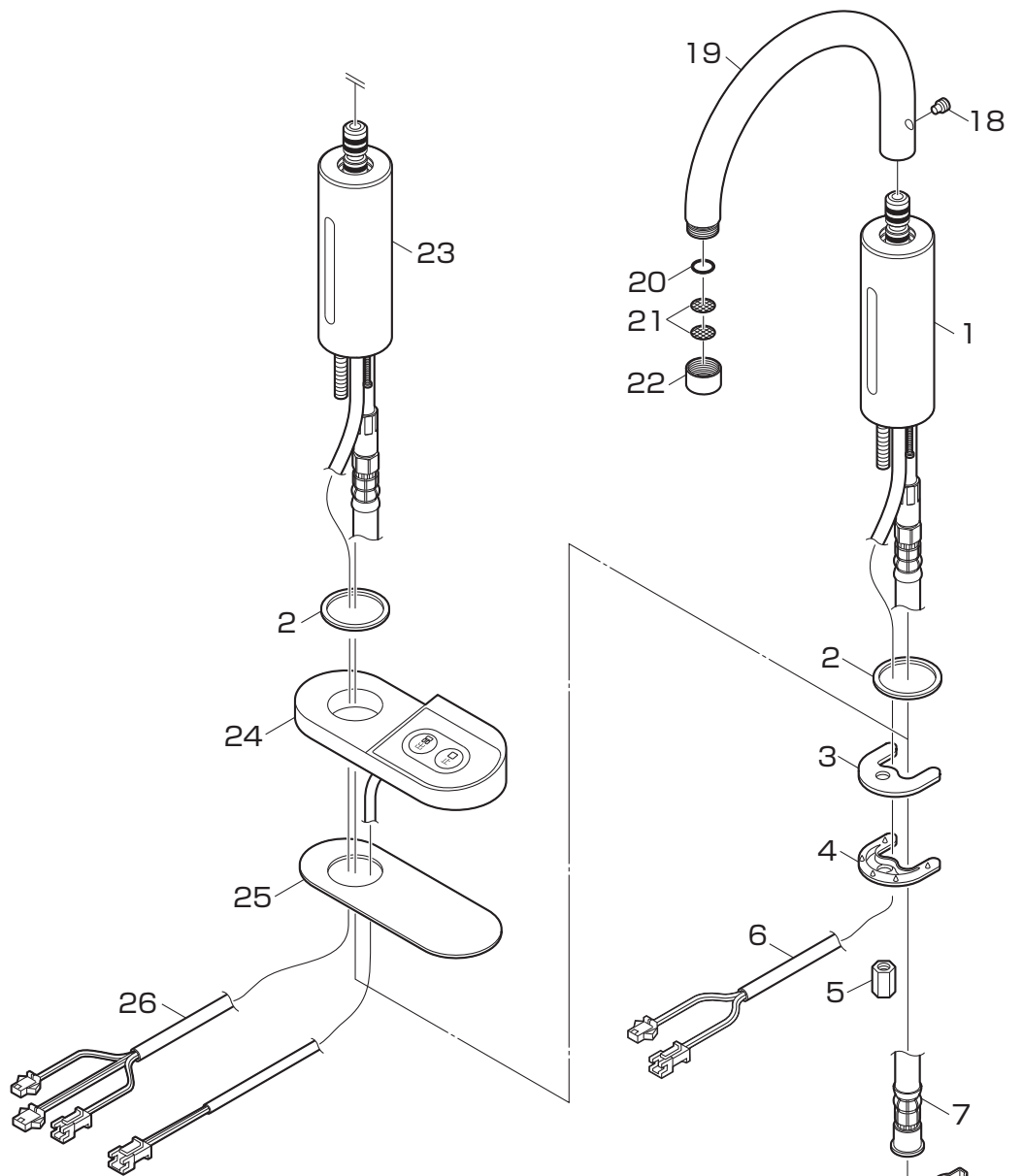
## EY502

1. センサー本体
2. 本体受け
3. 座パッキン
4. 取付パッキン
5. 取付金具
6. 取付ナット
7. センサーコード
8. ペンリーフレキ
9. クイックファスナー
10. 抜け止めカバー
11. 接続金具
12. パッキン
13. 駆動部
14. ストレーナ
15. なべタッピンねじ
16. フタ
17. 電池ホルダー
18. アルカリ乾電池
19. オーリング
20. 定流量弁コア
21. アダプター
22. 泡沫器
23. 泡沫器本体



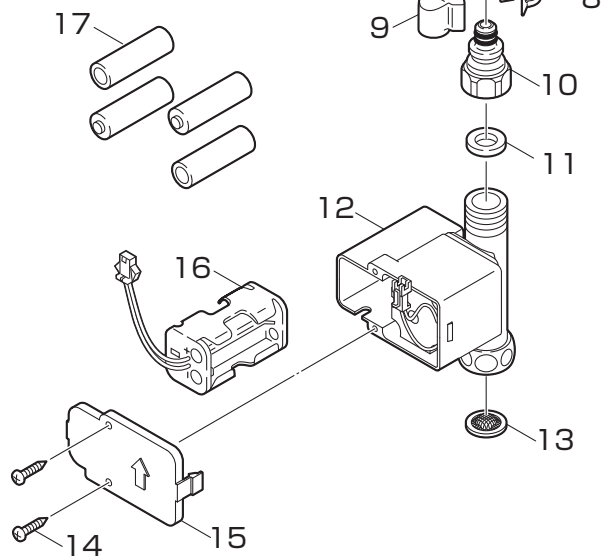
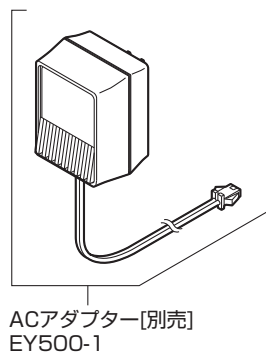
## EY502P

24. ポップアップつまみ
25. ポップアップ棒
26. クリップ



### EY505

1. センサー本体
2. 座パッキン
3. 取付パッキン
4. 取付金具
5. 取付ナット
6. センサーコード
7. ベンリーフレキ
8. クイックファスナー
9. 抜け止めカバー
10. 接続金具
11. パッキン
12. 駆動部
13. ストレーナ
14. なべタッピンねじ
15. フタ
16. 電池ホルダー
17. アルカリ乾電池
18. 止めねじ
19. 吐水口
20. オーリング
21. 網
22. 整流器本体



### EY5050

23. センサー本体
24. 手動スイッチパネル
25. 座パッキン
26. センサーコード



# 仕 様

型 式	EY502	EY502P	EY505	EY5050
電 源	アルカリ乾電池 単3(LR6)×4本			
感知距離	初期設定距離 約50～120mm		約130mm固定	
検知時間	0.5秒			
連続吐水時間	最大1分（使用者の手を1分間以上連続感知した時に自動閉止）			1分間以上手動スイッチで吐水した時に自動閉止
	—————			
弁方式	自己保持型電磁弁方式(パイロット方式パルス通電開閉弁)			
給水圧力	0.05MPa ～ 0.75MPa			
使用温度	水温：0～42℃水道水(凍結不可)			
給水部接続	取付ねじ G (PF) 1/2			
乾電池寿命	100回/日として約2年（アルカリ乾電池使用）			

- AC100Vで使用する場合は別売のACアダプター（EY500-1）が必要です。



# 保証とアフターサービス

## 〔保証について〕

- この製品は保証書の内容にしたがって保証されています。  
お買上げ（据付け引渡し）年月日、販売店（工事店）名が記入してあることを確認してください。
- 保証期間中は保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をご確認ください。保証期間は保証書を確認してください。
- 保証期間を過ぎていても修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

## 〔補修用性能部品の供給期間〕

この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの）の供給期間は製造中止後10年です。

## 〔修理の依頼について〕

- 修理依頼先：お求めの販売店（工事店）又は当社
- 連絡していただきたい内容：
  - 住所、氏名、電話番号
  - 品番、品名
  - お買上げ（据付け引渡し）年月日
  - 故障内容、異常の状況（水漏れ箇所の説明など）
  - 訪問希望日
- 当社の修理料金は「技術料」＋「部品代」＋「出張料」で構成されています。  
「技術料」……診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。  
「部品代」……修理に使用した部品代。  
「出張料」……製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

## 〔部品の交換〕

- 止水部やパッキンが劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。

## 〔補修用性能部品のご購入や修理の依頼、ご相談は〕

- まずは、お近くのDIY・ホームセンター、お求めの販売店（工事店）へご相談ください。  
ご不明な場合は最寄りの当社営業所へお問合せください。



**SAN-EI**  
株式会社 三栄水栓製作所

本社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号  
TEL (06)6972-5921 FAX (06)6974-7001

東京支店 …… ☎ (03)3683-7471  
名古屋支店 …… ☎ (052)800-8688  
大阪支店 …… ☎ (06)6972-6981  
札幌営業所 …… ☎ (011)782-5353  
盛岡営業所 …… ☎ (019)605-7301  
仙台営業所 …… ☎ (022)258-6251  
新潟営業所 …… ☎ (025)281-1291  
さいたま営業所 …… ☎ (048)625-4741  
横浜営業所 …… ☎ (045)929-0331

金沢営業所 …… ☎ (076)268-7751  
京都営業所 …… ☎ (075)605-5761  
神戸営業所 …… ☎ (078)843-9231  
広島営業所 …… ☎ (082)922-3631  
四国営業所 …… ☎ (089)982-5071  
福岡営業所 …… ☎ (092)674-1230  
熊本営業所 …… ☎ (096)385-7161  
沖縄営業所 …… ☎ (098)869-0890

ホームページ <http://www.san-ei-web.co.jp>

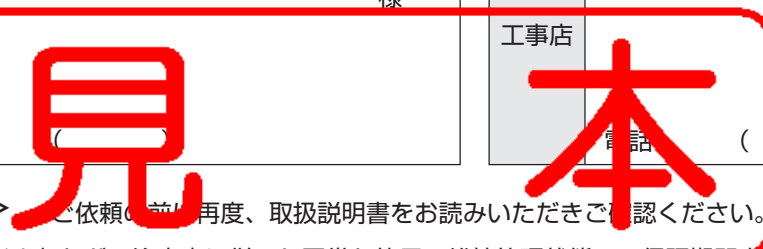
## 水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理させていただく事をお約束するものです。  
保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店（工事店）にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。

お買上げ（据付け引渡し）年月日、お客様名、販売店（工事店）名など記入もれがありますと無効となります。  
必ずご確認ください、記入のない場合はお買上げ（お取付け）の販売店（工事店）に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

品番	品番は製品本体に貼っているシールをご確認ください。		販売店	店名 住所
保証期間	対象部品	期間（お取付け日から）		
	本体	2カ年	工事店	
お買上げ日 （据付け引渡し）	年 月 日		販売店	
お客様	お名前	様	工事店	
	ご住所		電話	( )
	電話			



＜無料修理規定＞ にご依頼の前に再度、取扱説明書をお読みいただきご確認ください。

- 「取扱説明書」、「ラベル」などの注意書に従った正常な使用、維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などで本保証書に記入の販売店（工事店）に修理を依頼できない場合は当社にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - （1）使用、維持管理上の誤り及び不当な修理、改造による故障及び損傷
  - （2）温泉水、中水、飲用不可な井戸水による故障及び損傷
  - （3）お買上げ（据付け引渡し）後の取付場所の移動及びそれに伴う落下などによる故障及び損傷
  - （4）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害など、その他の事故及び損傷の原因が製品以外にある場合
  - （5）電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合
  - （6）消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷
  - （7）施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合
  - （8）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など製品以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げ、色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
  - （9）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
  - （10）ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
  - （11）砂やごみ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合
  - （12）寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
  - （13）本書の提示がない場合
  - （14）本書にお買上げ（据付け引渡し）年月日、お客様名、販売店（工事店）名の記載がない場合、あるいは字句の書き換えられた場合

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※This warranty is valid only in Japan.

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてはお買上げの販売店（工事店）、または当社にお問合せください。

★保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間についてご不明の場合は最寄りの当社営業所へお問合せください。

修理メモ



**SAN-EI**

株式会社 三栄水栓製作所

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号

TEL 大阪 (06)6976-8661 TEL 東京 (03)3683-7496